

# 令和3年度当初予算の概要

コロナ危機を乗り越える新たな県づくりの推進

～ピンチをチャンスに～



産業維新

大交流維新

生活維新

産業維新

大交流維新

生活維新

令和3年3月

 山口県

# 目次

予算編成の基本的な考え方	・・・ 1	《付属資料》	
当初予算のポイント	・・・ 2		
◇ 当初予算規模（一般会計）	・・・ 2	1 歳入・歳出予算等の推移（一般会計）	・・・ 46
Ⅰ 新型コロナウイルス感染症対策の徹底と経済活性化の両立	・・・ 3	○ 予算規模	・・・ 46
Ⅱ 危機から生まれた変化を成長へつなげる県づくりの加速化	・・・ 5	○ 県税収入	・・・ 46
Ⅲ 国の経済対策に呼応した緊急課題への対応	・・・ 15	○ 地方交付税	・・・ 47
◇ 防災・減災、国土強靱化の取組等に対応した補助公共・直轄事業費の確保	・・・ 16	○ 国庫支出金	・・・ 47
◇ 「Ⅰ 新型コロナウイルス感染症対策の徹底と経済活性化の両立」関連事業一覧	・・・ 17	○ 県債発行額	・・・ 48
◇ 「Ⅱ 危機から生まれた変化を成長へつなげる県づくりの加速化」関連事業一覧	・・・ 19	○ 公共事業関係費	・・・ 48
◇ 主要事業 総括表	・・・ 21	○ 公債費	・・・ 49
◇ 主要事業の概要	・・・ 22	○ 基金残高	・・・ 49
◇ デジタル社会の実現に向けた県庁の取組	・・・ 35	2 県債残高の推移（一般会計）	・・・ 50
◇ 岩国基地に係る交付金関連事業	・・・ 36	3 今後の財政収支の見通し（一般会計） [R2～R7]（粗い試算）	・・・ 51
当初予算の概要（一般会計）	・・・ 37	4 特別会計予算	・・・ 52
1 当初予算の規模	・・・ 37	5 企業会計予算	・・・ 53
2 歳入の状況	・・・ 38		
3 歳出の状況	・・・ 40		
4 令和3年度当初予算における財源不足及び財源調整用基金の状況	・・・ 43	※本資料においては「15か月予算」の考え方により、令和3年度当初予算と一体的に編成する令和2年度2月補正予算の事業についても合わせて掲載しています。	
5 一般分の県債残高の状況	・・・ 44		
6 社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費	・・・ 45		

# 予算編成の基本的な考え方

- 直面する新型コロナウイルス感染症の危機を乗り越え、「活力みなぎる山口県」を実現していくために、感染拡大の防止と経済活性化の両立を図り、危機から生まれた社会変革の動きをしっかりと捉えこれからの成長につなげていくことで、コロナ禍というピンチをチャンスに変え、県づくりの取組を力強くスピード感を持って前に進める。また、国の経済対策に呼应し、「15か月予算」の考え方により、令和2年度2月補正予算と令和3年度当初予算を一体的に編成し、切れ目なく対策を講じる。

## I 新型コロナウイルス感染症対策の徹底と経済活性化の両立

県民の命と健康を守ることを最優先に、新型コロナウイルスの更なる感染拡大に備え、柔軟かつ万全の対策を講じるとともに、低迷している社会経済活動の段階的な引上げに重点的に取り組む。

## II 危機から生まれた変化を成長へつなげる県づくりの加速化

感染状況の推移等を見極めながら、国の政策に呼应し、県政の様々な分野でデジタル化を強力に進めるなど、感染拡大の局面で生まれた社会変革の動きを施策推進に確実に取り込み、より大きな成果につなげていく。

## III 国の経済対策に呼应した緊急課題への対応

「国民の命と暮らしを守る安心と希望のための総合経済対策」に呼应し、令和2年度2月補正予算と令和3年度当初予算を一体的に編成し、新型コロナウイルス感染症の拡大防止、防災・減災、国土強靱化などの安心・安全の確保等に切れ目なく迅速に対応する。

# 当初予算のポイント

## ◆当初予算規模（一般会計）

7,529億円（前年度比+788億円 +11.7%）

※国の経済対策に呼応した2月補正予算と一体編成後の予算規模 7,829億円

### 一体的な予算編成の状況

（単位 百万円）

区 分	予算額		区 分	予算額	=	区 分	予算額
令和3年度 当初予算	752,893	+	令和2年度 2月補正予算 (国経済対策分)	30,006		一体編成後の 予 算	782,899

#### 《一体的な予算編成の考え方》

国の「15か月予算」の考え方と同様に、令和2年度2月補正予算と令和3年度当初予算を一体的に編成し、新型コロナウイルス感染症の拡大防止、防災・減災、国土強靱化などの安心・安全の確保等に切れ目なく迅速に対応する。

区 分	増減額	増減率
対 前 年 度 比 予 算	+108,793	+16.1%

# I 新型コロナウイルス感染症対策の徹底と経済活性化の両立

- ◆ 新型コロナウイルス感染症の収束状況が見通せない中、感染拡大防止のため、引き続き県民の命と健康を守ることを最優先に医療提供体制等を充実・強化

## 1 感染拡大の防止

### 〔検査体制の確保〕

- 医療機関等でのPCR等検査の継続
  - ・ 最大4,000件/日
- 地域外来・検査センターの設置・運営
  - ・ 14箇所（下関市を含む）



### 〔医療提供体制の強化〕

- 拡** 入院患者受入病床の確保
  - ・ 423床→475床（+52床）
- 拡** 軽症者等の宿泊療養施設の確保
  - 新** 療養者の体調管理をサポートする機器の整備
- 拡** 入院協力医療機関に対するCT撮影装置等の整備支援
- 新** ワクチンの迅速かつ円滑な接種のために必要な体制を構築



### 〔保健所等の体制確保〕

- 受診・相談センターにおける専用相談窓口（#7700）の継続設置
- 患者搬送コーディネーターの継続配置



### 〔社会福祉施設等感染対策〕

- ・ 社会福祉施設等でサービス継続に必要な衛生用品の購入や個室化改修等を支援
- ・ 災害時における避難所配布用物資（段ボールベッド、パーティション）を備蓄
- ・ 県立高校等における感染症対策に必要な衛生用品等の追加購入
- ・ 特別支援学校の通学バスの増便や大型化等による感染リスクの低減

# I 新型コロナウイルス感染症対策の徹底と経済活性化の両立

- ◆ 感染拡大防止との両立を図りつつ、県民生活の安定確保、県内経済の下支え等により、社会経済活動を段階的に引上げ

## 2 県民生活の安定

- 生活困窮者に対する住居確保給付金の支給、生活相談等
- 生活福祉資金貸付原資の積み増しを行い、収入が減少した方へ生活資金の貸付を安定的に実施
- コロナの影響を受け、家計急変した世帯への授業料等の教育費を支援
- 新しい生活様式に基づいた子ども食堂の開催を支援

## 3 県内経済の下支え

- 拡** 制度融資に係る融資枠の十分な確保、「伴走支援枠」の新設、信用保証料補助、利子補給により、中小企業者等の経営基盤を安定化
- 新** コロナの影響を特に受けている業種における企業内の配置転換や求職者のキャリアチェンジ等を支援
- 新** 事業者が実施するEC取引に係る送料を支援



## 4 消費需要の喚起

- コロナの影響を受けた観光需要を喚起
  - プレミアム宿泊券・フェリー券の発行や体験型体験型コンテンツを活用した観光需要の喚起
  - 新** 「3密」を回避できる「安心安全」を前面に打ち出した、効果的な観光プロモーションの展開



- 県産農林水産物生産者を応援
  - 日本酒、花き、高級魚等の消費需要を喚起するための割引キャンペーンを実施



## Ⅱ 危機から生まれた変化を成長へつなげる県づくりの加速化

- ◆ 県政の様々な分野でデジタル化を進め、その技術を活かして変革を生み出すDXを推進
- ◆ AIやアプリ等の活用により、安心して妊娠・出産、子育てができる環境を整備

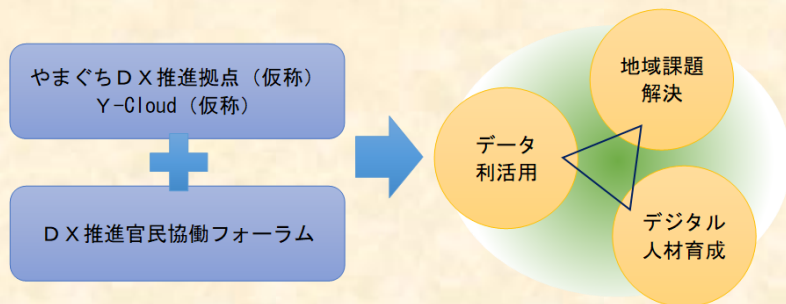
### 1 デジタル化の推進

#### 新 デジタル社会の実現に向けて、全県的なDXの推進

～ デジタルで創ってゆく。より豊かな未来社会を ～

- DXの推進拠点を山口市に整備し、市町等の多様な主体に対するDXコンサルティングやデジタル化の技術的支援、人材育成等を実施
- 共同利用可能なデータプラットフォームやAI開発ソフト等を格納する山口県版クラウド「Y-Cloud（仮称）」を構築
- 行政・民間・地域等の連携体制を構築するためDX推進官民協働フォーラムを創設

※DX（デジタルトランスフォーメーション）  
ICTの浸透が人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させること



#### 〔子育て・教育DX〕

#### 新 24時間365日対応できる、妊娠・出産から子育てまで一貫した伴走型支援を実施

～ 子育て世帯をいつでもサポート ～

- 全国初となるAIを活用した総合的な子育て支援システムを構築

#### 新 子育ての不安や育児疲れ、児童虐待、DVなどの問題の深刻化を未然に防止

～ いつでも どこでも あなたにつながる ～

- 全国での制度開始に先駆けて子育ての悩みや虐待等に関する相談にワンストップで対応するSNS相談体制を構築



## Ⅱ 危機から生まれた変化を成長へつなげる県づくりの加速化

- ◆ ICT環境を活用し子どもの可能性を広げる「やまぐちスマートスクール構想」を推進
- ◆ 高度なインフラ監視・点検による「日本一の安心インフラやまぐち」を実現

### 1 デジタル化の推進〔子育て・教育DX〕

〔防災・インフラ点検高度化〕

**新** 1人1台タブレット端末等のICT環境を活用した教育におけるDXを推進

- 「一人ひとりに合った学びで力を引き出す学校！」の実現
  - ・ 教育ビッグデータ（学習履歴等）の分析等を通じた学習指導等の展開やデジタル人材の育成
- 「海外・地域・他校とつながる学校！」の実現
  - ・ 複数校との連携授業や、海外や県外の教育機関との遠隔授業等を実施



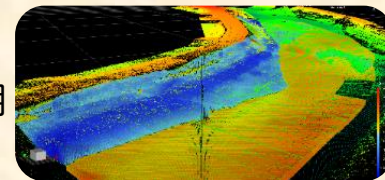
**新** 地域の産業界を牽引するDXに対応した職業人材を育成

- ～ DX時代を担う産業人材の育成 ～
- ・ 専門高校等においてデジタル化対応産業教育装置を整備



**新** 河川の堤防等における点検作業の迅速化や異状の早期発見

- ・ 衛星やドローン等を活用した地形の変状監視



**新** 橋りょうにおける異状箇所の早期発見・早期対応

- ・ 3次元モデルやひずみ計・変位計の計測結果を活用したAIのデータ解析による損傷予測等の実施

**新** インフラメンテナンスの高度化・効率化

- ・ 測量・設計、施工、維持管理の各段階で3次元モデルの活用を促進



※ 3次元モデル  
対象とする構造物等の形状を  
3次元で立体的に表現した情報



## Ⅱ 危機から生まれた変化を成長へつなげる県づくりの加速化

- ◆ 民間におけるデジタル化の取組を支援することで、AI、IoT等の未来技術を活用したDXを促進し、その成果を社会実装

### 1 デジタル化の推進〔中堅・中小企業DX〕

#### 新 革新的な生産性の向上、既存ビジネスの変革、新規ビジネスの創出の促進

～ DXによる企業の持続的成長を強力に後押し ～

- 企業のデジタル化に係るシステム構築等を支援
- 企業内DX推進人材を育成するための研修等を実施



ドローンを活用した  
DXソリューション導入

#### 新 県内ものづくり企業等における生産性の向上や、新たな付加価値の創出を促進

～ 先進デジタル技術で、ものづくり企業を高度化 ～

- 5G・AI等の未来技術の導入・利活用や、新たな製品・技術等の創出に向けた取組を一貫支援

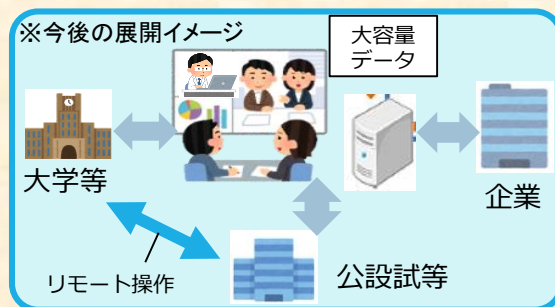


スマートグラスを活用した  
リモート支援導入

#### 新 企業の研究開発の迅速化、効率化、低コスト化

～ 「新たな日常」に対応した  
研究開発基盤の構築 ～

- 大学・公設試験研究機関間の研究機器のリモート操作の実証、解析データの共用化等を実施



#### 新 DX対応支援資金【融資枠5億円】

- ～ 中小企業のデジタル技術導入等を応援 ～
- 中小企業者がDXを通じた革新的な生産性向上や既存ビジネスの変革に取り組むために必要な資金を融資

## Ⅱ 危機から生まれた変化を成長へつなげる県づくりの加速化

- ◆ コロナ禍における県内中小企業のテレワーク・ウェブ会議等の新たな働き方、オンラインによる就職・採用活動の普及・定着や商店街の新たな取組を支援

### 1 デジタル化の推進〔中堅・中小企業DX〕

#### 新 働き方の新しいスタイルの実践・定着を推進

～ 新しい働き方を応援 ～

- ・ コロナ禍において広がりつつあるテレワーク、ウェブ会議の継続的な利用促進
- ・ DXを活用したワークプレイスの取組事例の創出



#### 新 コロナ禍における若者等の就職や県内中小企業の採用機会の確保

～ コロナに負けない新たな就職・採用スタイル！ ～

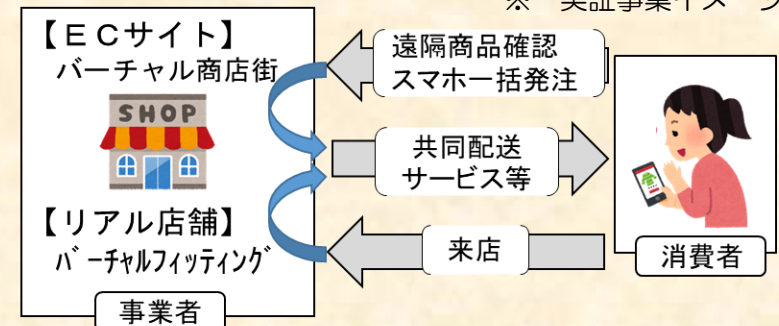
- ・ オンラインによる就職・採用活動を支援し、県内就職を促進

#### 新 商店街が抱える課題の解決とコロナ禍の「新たな日常」に対応

～ 商店街でのDX推進 ～

- ・ デジタル技術を活用した未来型商店街を創出するための実証事業を実施

※ 実証事業イメージ

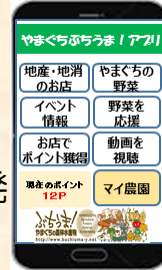


## Ⅱ 危機から生まれた変化を成長へつなげる県づくりの加速化

- ◆ デジタル技術を活用し、県産農林水産物のさらなる需要拡大や、経営の効率化、生産性の向上を図ることで、農林水産業の成長産業化を推進

### 1 デジタル化の推進〔スマート農林水産業〕

- 新** デジタル技術を活用した県産農林水産物のさらなる需要拡大  
～ スマホでやまぐちの農林水産物を応援 ～
  - ・ 「やまぐちぶちうま！アプリ」の開発
  - ・ カタログギフトのデジタル化



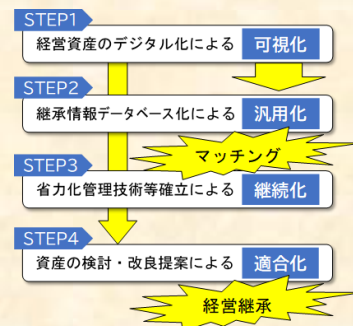
- 新** 畜産農家の飼養管理の省力化や生産性の向上  
～ モ〜っとらくらく みんなで見守り ～
  - ・ 畜産農家と関係機関が一体となって、クラウドシステムや牛の健康監視システムを導入



- 新** コロナ禍において減少した大都市圏での商談機会の回復  
～ 地域資源を活用した持続可能なビジネスを応援 ～
  - ・ 新型コロナウイルスに対応した非接触型ビジネスの推進



- 新** 継承意向のある農業者の経営継承を促進  
～はじめよう！「農の継活」～
  - ・ 農業経営資産のデジタル化をはじめとしたモデル実証を行い、円滑なマッチングによる経営資産の継承を実現



- 新** 漁業者の操業の効率化、収益性の向上  
～ 産学公連携で水産業のデジタル化を推進 ～
  - ・ マーケットインの観点を取り入れ、産学公連携によりデジタル技術を活用した新たな生産・流通体制の構築を目指して実証



## Ⅱ 危機から生まれた変化を成長へつなげる県づくりの加速化

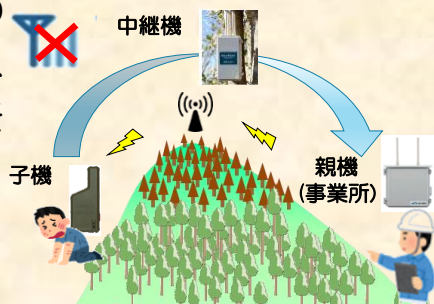
- ◆ デジタル技術の導入により、労働環境の危険防止や業務の効率化を図るとともに、日常生活においては身近に潜む危険に対し警鐘を鳴らすことで犯罪被害等を未然に防止

### 1 デジタル化の推進〔スマート農林水産業〕〔地域課題の解決につながるソリューションの創出〕

#### 新 林業労働環境の改善

～ デジタルで減らす危険と増す安心 ～

- ・ 林業の労働災害発生の低減と軽労化に資するスマート林業技術の導入を支援



#### 新 急増している県内の大麻乱用者の未然抑制

～ AI技術で県内大麻乱用者ゼロを目指して ～

- ・ AIを活用しSNS内の大麻関連キーワード等を巡回し、注意喚起や警告



#### 新 先端技術活用による児童・生徒の自主防犯意識の高揚

～ 身近な危険をデジタル技術で体験 自ら考える力を育てよう ～

- ・ VR動画やリモート講習など、デジタル技術を活用した防犯・交通安全教室を実施

#### 新 主伐から再生林までの施業全般における採算性の向上による森林資源の循環利用の促進

～ スマート技術で次世代型林業に転換 ～

- ・ スマート林業技術の現場実装に向けた取組を支援



## Ⅱ 危機から生まれた変化を成長へつなげる県づくりの加速化

◆ デジタル技術を活用し、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、地域課題を解決する新たなソリューションを創出

### 1 デジタル化の推進〔地域課題の解決につながるソリューションの創出〕

**新** 低炭素型ライフ・ビジネススタイルの定着を促進

- ～ アプリを使って みんなでぶちエコ ～
- ・ 「CO<sub>2</sub>排出の見える化」スマートフォンアプリの開発・運用による行動変容の促進



**新** IoTを用いた遠隔・統合制御による再エネの有効活用

- ～ EVで再エネを賢く使おう ～
- ・ 県有施設をモデルとしてEVの蓄電機能をIoTにより最適制御する実証を実施



**新** 介護事業所、障害福祉サービス事業所の業務の効率化

- ～ ICT化、その先にある笑顔に向けて ～
- ・ 介護事業所、障害福祉サービス事業所におけるICT及びロボット技術の導入を促進



## Ⅱ 危機から生まれた変化を成長へつなげる県づくりの加速化

- ◆ 行政手続のオンライン化やICTを活用した業務の効率化を推進し、県民の利便性や満足度を高めるデジタル技術を活用した行政サービスを提供

### 1 デジタル化の推進〔デジタル・ガバメント〕

#### 拡 県庁のデジタル化の推進

- 行政のオンライン手続きの利便性向上のため、ポータルサイトを構築
- ペーパーレス会議の実施拡大
- ウェブ会議環境の向上



#### 新 県民相談サービスの質の向上

- 県民相談サービスの向上に向けたAIチャットボット等の導入



#### 拡 納税者の利便性の向上

- 県税のキャッシュレス収納の拡大

#### 新 県内市町と一体となったデジタル化の推進

- 県と市町の共同利用型RPA等の構築と実証

#### 新 オンラインを活用した探究的な学習活動の推進

- 県立高校において、全国の大学や研究機関と連携した遠隔講義等の実施に向け、YSN（やまぐち情報スーパーネットワーク）を活用し、学術情報ネットワーク（SINET：サイネット）へ接続できる環境を整備

#### 新 博物館所蔵品の鑑賞機会の拡大や学校等における学習活動の支援

～展示室内外をオンラインでつなく新たな博物館空間の構築～

- 県立山口博物館が所蔵する文化資源をデジタル化

電子図書館ウェブサイト



#### 新 自宅等に居ながら読書や学習、調査・研究を実現

～新しい生活様式に対応した新たな図書館サービスの導入～

- デジタル技術を活かした利便性の高い電子図書館サービスを提供



## Ⅱ 危機から生まれた変化を成長へつなげる県づくりの加速化

- ◆ コロナ禍において地方移住に関心が高まる中、テレワーク・ワーケーションを一体的に推進するとともに、新たなツールを活用し観光需要を喚起するなど新たな人の流れを創出・拡大

### 2 新たな人の流れの創出・拡大

**新** テレワークを活用した新たな人の流れの創出  
～ テレワークで本県への人の流れを創出 ～

- ・ 「地方創生テレワーク」のモデルオフィスを全国で初めて県庁1階に開設し、都市部テレワーカーを受入
- ・ 国の地方創生移住支援事業を活用し、移住後も引き続き業務を行うテレワーカー等を支援



**新** 関係人口の創出・拡大や移住の促進  
～ 働き方の新しいスタイルで人の流れを呼び込む！ ～

- ・ 受入体制の整備や首都圏企業等の呼び込みを行うなど、本県独自のワーケーションを推進

**新** キャンプ場を拠点とした交流人口の拡大  
～ 「スポーツフィールドやまぐち」の推進 ～

- ・ キャンプとアウトドアを結びつけた「新しいスポーツツーリズム」を推進



**新** 国内外の観光客の県内周遊を促進

- ～ デジタル活用で観光事業者の集客力アップ ～
- ・ デジタルプラットフォームを活用した県内観光事業者の情報発信やマーケティングを支援

**新** 文化施設と連携した地域周遊につながる取組の推進

- ～ 「リアル×バーチャル」 新しい美術館の創造 ～
- ・ 2つの県立美術館でのデジタル技術を活用した魅力あるコンテンツを造成

※バーチャル  
ミュージアム  
イメージ



## Ⅱ 危機から生まれた変化を成長へつなげる県づくりの加速化

- ◆ 本県の将来を担い、未来を切り拓いていく若者たちが、困難な課題に果敢に挑戦し、乗り越えていく力を備えることができるよう、新たな時代に対応した人づくりを推進

### 3 「新たな日常」を支える人材育成

#### 新 子どもの創造力・表現力の育成

～ めざせ！子どもクリエイター ～

- ・ アナログ技術から最先端のデジタル技術まで様々なツールを活用したワークショップを一堂に集めたイベントを開催



#### 新 幼児教育・保育の質の向上を総合的に推進

～ 乳幼児期からの人づくり 幼児教育・保育の充実 ～

- ・ 山口県乳幼児の育ちと学び支援センターを設置し、幼児教育・保育の一体的な推進体制を整備
- ・ 幼児教育アドバイザーの施設巡回による指導・助言を実施



#### 新 世界に向けた広い視野と身近な問題に目を向ける視点の両方を持つグローバルリーダーの育成

～ グローバル × ローカル ➡ グローカル ～

- ・ 本県の自然や文化等をテーマに、外国人留学生等の多様なメンターを交えたワークショップを組み合わせたプログラムを実施



#### 【新設】山口県乳幼児の育ちと学び支援センター

幼児教育の内容・指導方法等に関する保育者への研修や調査研究、幼児教育施設に対する指導・助言・情報提供等の施策を総合的に実施する拠点





# Ⅲ 国の経済対策に呼応した緊急課題への対応

## 令和2年度2月補正予算（国補正予算関連）の概要（計30,006百万円）

### 全体概要

区分	補正予算額 (百万円)
1 新型コロナウイルス感染症の拡大防止策	1,690
2 ポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現	9,799
3 防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保	18,517
計	30,006

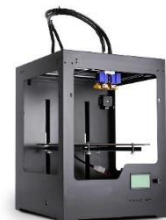
### 2 ポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現

#### 《主な事業》

- 公共事業（土地改良等）（3,933百万円）

- 新** デジタル化対応産業教育装置整備事業  
《再掲》（1,573百万円）

- ・ 専門高校等におけるデジタル化対応産業装置の整備



3Dプリンター

### 1 新型コロナウイルス感染症の拡大防止策

#### 《主な事業》

- 新** 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業  
《再掲》（233百万円）

- ・ 円滑なワクチン接種体制の構築

- 通学対策費（コロナ対策分）  
《再掲》（196百万円）

- ・ 特別支援学校スクールバスの感染リスク低減

- 新** 軽症者等療養体制確保事業《再掲》（55百万円）
- ・ 療養者の体調管理をサポートする機器の整備

### 3 防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保

#### 《主な事業》

- 公共事業（広域河川改修等）（18,451百万円）



- 地域包括ケアシステム基盤整備事業（32百万円）
- ・ 高齢者施設等に対する非常用自家発電設備等整備支援

# 防災・減災、国土強靱化の取組等に対応した補助公共・直轄事業費の確保

○ 国の総合経済対策に対応し、防災・減災、国土強靱化の推進をはじめ、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」で新たに臨時・特別の措置に追加された予防保全型インフラメンテナンスへの転換に向けた老朽化対策等を進めるとともに、農林水産業の成長産業化等に向けた基盤整備に取り組む。

令和2年度2月補正予算の概要（国補正分：補助公共・直轄事業負担金）		合計 22,384百万円	
<b>防災・減災、国土強靱化の推進</b>	<b>11,202百万円</b>	<b>予防保全型インフラメンテナンスへの転換に向けた老朽化対策</b>	<b>7,249百万円</b>
○ 農業農村整備（農地防災） 老朽ため池（下関市）ほか29箇所	(1,079百万円)	○ 道路（橋りょう補修等） 主要県道光上関線（上関町）ほか56箇所	(5,624百万円)
○ 治山（防災対策） 治山ダム（県東部地区）ほか9箇所	(524百万円)	○ ダム（堰堤改良） 阿武川ダム（萩市）ほか6箇所	(972百万円)
○ 道路（道路改良等） 一般国道490号（美祢市～萩市）ほか42箇所	(2,830百万円)	○ 砂防（急傾斜地崩壊対策等）等 熊野町（山口市）ほか10箇所	(653百万円)
○ 河川・砂防（広域河川改修等） 土穂石川（柳井市）ほか70箇所	(3,957百万円)	<b>農林水産業の成長産業化</b>	<b>3,102百万円</b>
○ 港湾（海岸防災等） 徳山下松港（周南市）ほか5箇所	(2,812百万円)	○ 農業農村整備（土地改良） 経営体育成基盤（山口市）ほか25箇所	(2,720百万円)
		○ 造林（森林整備）	(219百万円)
		○ 水産（機能保全） 下関漁港（下関市）ほか6箇所	(163百万円)
		<b>サプライチェーンの強靱化と国際競争力の向上</b>	<b>831百万円</b>
		○ 道路・港湾（道路改良等） 一般国道491号（下関市）ほか6箇所	(831百万円)

## 《補助公共・直轄事業負担金に係る一体編成の状況》 （単位 百万円）

区分	R2当初 A	一体編成の状況			増減率	
		R2.2月補正 （国補正分）B	R3当初 C	合計 D=B+C	C/A	D/A
補助公共・直轄事業負担金	64,231	22,384	54,850	77,234	85.4%	120.2%



# 《参考1》 「I 新型コロナウイルス感染症対策の徹底と経済活性化の両立」 関連事業一覧

予算区分	事業名	事業内容	予算額 (千円)
<b>I</b>	<b>新型コロナウイルス感染症対策の徹底と経済活性化の両立</b>		<b>69,313,391</b>
<b>1</b>	<b>感染拡大の防止</b>		<b>33,412,860</b>
	<b>〔検査体制の確保〕</b>		<b>2,153,884</b>
当初	感染症発生動向調査事業	環境保健センターや保健所におけるPCR等検査の実施	240,857
当初	新型コロナウイルス感染症検査体制強化事業	医療機関でのPCR等検査の実施	1,386,755
当初	地域外来・検査センター運営事業	地域外来・検査センターの設置・運営	510,952
2月補正	新型コロナウイルス流行下における妊産婦総合対策事業	妊婦のPCR検査費用の支援等	15,320
	<b>〔医療提供体制の強化〕</b>		<b>29,879,517</b>
当初	入院医療機関等病床確保・設備整備事業	入院患者受入病床の確保や入院医療機関等の設備整備を支援	22,649,754
2月補正	新 軽症者等療養体制確保事業	療養者の体調管理をサポートする機器の整備	55,197
当初	軽症者等療養体制確保事業	軽症者等の宿泊療養施設の確保	2,533,601
当初	新型コロナウイルス感染症医療提供体制強化事業	入院協力医療機関に対するCT撮影装置等の整備支援	1,716,000
2月補正	新 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業	ワクチンの迅速かつ円滑な接種のために必要な体制を構築	232,615
当初	帰国者・接触者外来等設備整備事業	疑い例を診察する帰国者・接触者外来等の設備整備を支援	1,338,594
当初	感染症医療対策事業	入院患者の入院医療費公費負担等	431,113
当初	医療従事者派遣事業	クラスター対策チームの派遣、患者受入医療機関への応援看護職員派遣等	16,405
当初	新型コロナウイルス対応看護職員緊急確保事業	患者受入医療機関への応援看護職員の確保・派遣調整を行う専門員の配置等	3,576
当初	外国人患者受入医療機関等支援事業	外国人患者の受け入れを行う医療機関への通訳経費等を支援	20,000
当初	医療従事者への宿泊施設確保支援事業	帰宅困難な医療従事者に対して医療機関が行う宿泊施設確保の取組を支援	840,960
2月補正	感染拡大地域における医療用物資等支援事業	感染拡大防止のための緊急需要に対応するための医療用物資等を備蓄	15,244
当初	看護職員確保促進事業 (一部)	看護職員に対するメンタルサポートを実施	3,500
当初	新 新型コロナウイルス感染症情報発信事業	感染拡大防止に向けた各種媒体を幅広く活用した効果的な広報を実施	22,958
	<b>〔保健所等の体制確保〕</b>		<b>607,682</b>
当初	新型コロナウイルス感染症相談事業	受診・相談センターにおける専用相談窓口 (＃7700) の設置等	224,426
当初	患者搬送体制整備事業	感染拡大時における入院・移送調整を行う患者搬送コーディネーターの配置等	28,538
当初	感染症予防対策事業	入院調整相談員の配置、患者・検体搬送外部委託の実施等	354,718
	<b>〔社会福祉施設等の感染症対策〕</b>		<b>771,777</b>
当初	介護施設等コロナ対策関連事業	介護施設等でサービス継続に必要な衛生用品の購入や個室化改修等を支援	61,948
当初	障害者福祉施設等コロナ対策関連事業	障害福祉施設等でサービス継続に必要な衛生用品の購入や個室化改修等を支援	49,478
2月補正	要保護児童等コロナ対策関連事業	児童養護施設等で事業継続に必要な衛生用品の購入や個室化改修等の支援等	68,844
2月補正	配偶者暴力等 (DV) 対策事業 (一部)	婦人保護施設等での感染の疑いのある入所者発生時の民間施設の借上	1,288
2月補正	障害者総合支援法施行事務費 (一部)	在宅障害児者の支援者である家族が入院等した場合の障害福祉施設職員等による訪問支援	4,771
当初	要保護児童等コロナ対策関連事業	新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者となった乳幼児の受入体制の整備	2,085
2月補正	民間保育サービス施設等コロナ対策関連事業	認可外保育所等で事業を継続的に実施していくために必要な衛生用品の購入等を支援	45,100
2月補正	地域子ども・子育て支援事業 (一部)	放課後児童クラブ等で事業を継続的に実施していくために必要な衛生用品の購入等を支援	57,135
2月補正	社会福祉施設等指導監査事業 (一部)	保護施設で事業を継続的に実施していくために必要な衛生用品の購入等を支援	5,750
2月補正	私立幼稚園等教育支援体制整備事業 (一部)	私立幼稚園等での感染症対策に必要な衛生用品の購入等を支援	64,500

予算区分	事業名	事業内容	予算額(千円)
2月補正	新 社会福祉施設等衛生用品備蓄事業	社会福祉施設等での感染者発生に備えた消毒液・ガウン等の備蓄	49,062
2月補正	災害救助費(一部)	避難所で使用する段ボールベッド及びパーテーションの備蓄	6,890
2月補正	一般管理費(全日制)(一部)	県立学校(高校等)における感染症対策に必要な衛生用品等の追加購入	16,200
2月補正	一般管理費(特別支援)(一部)	県立学校(特別支援学校)における感染症対策に必要な衛生用品等の追加購入	4,550
2月補正	通学対策費(一部)	感染リスク低減のための特別支援学校の通学バスの増便や大型化等の取組を支援	196,358
当初	新 ホストタウン等新型コロナウイルス感染症対策事業	東京2020大会のホストタウン・事前キャンプ地において感染症対策を実施	137,818
<b>2 県民生活の安定</b>			<b>976,379</b>
2月補正	生活困窮者自立支援事業(一部)	市町自立支援機関の機能強化に対する支援	5,417
当初	生活困窮者自立支援事業(一部)	生活困窮者に対する住居確保給付金の支給、生活相談等	6,538
2月補正	生活福祉資金貸付事業費補助(一部)	生活福祉資金貸付原資の積み増し、収入が減少した方への生活資金の貸付の実施	750,000
2月補正	国公立高校生奨学給付金事業	家計急変した世帯への授業料以外の教育費を支援	50,238
当初	国公立高校生奨学給付金事業(一部)	家計急変した世帯への授業料以外の教育費を支援	10,794
2月補正	私立高校生等奨学給付金事業	家計急変した世帯への授業料以外の教育費を支援	32,235
当初	私立高校生等奨学給付金事業(一部)	家計急変した世帯への授業料以外の教育費を支援	30,586
当初	子育て支援のための私立高校生授業料等減免事業(一部)	家計急変した世帯の生徒の授業料等の減免を行う学校法人に対する支援	29,859
当初	私立専門学校修学支援事業(一部)	家計急変した世帯の生徒の授業料等の減免を行う私立専門学校に対する支援	25,308
当初	やまぐち子ども・子育て応援ファンド事業(一部)	新しい生活様式に基づいた子ども食堂の開催を支援	5,000
2月補正	地域自殺総合対策事業	自殺予防相談会の開催及びSNSを活用した相談体制の確保等	15,254
2月補正	生活保護法施行事務費(一部)	市町福祉事務所の体制強化等を支援	4,128
2月補正	地域共生社会推進事業(一部)	市町が行う成年後見推進事務を支援	11,022
<b>3 県内経済の支え</b>			<b>32,918,979</b>
当初	中小企業制度融資(経営安定資金)【融資枠420億円】	中小企業者等の経営安定化のための制度融資の実行、「伴走支援枠」の新設	29,526,100
当初	損失補償	制度融資の貸倒れ発生時に、信用保証協会が金融機関に対して代位弁済した額の一部を補助	40,006
当初	信用保証料率低減事業	制度融資に係る信用保証料補助の実施	96,074
当初	新型コロナウイルス感染症対応資金利子補給事業	制度融資に係る利子補給の実施	2,420,430
当初	担い手総合支援資金制度対策事業	農業者等の経営安定化のための制度融資に係る利子補給の実施	294,587
当初	水産振興資金対策事業	漁業者の経営安定化のための制度融資に係る利子補給の実施	171,325
2月補正	新 地域雇用創造事業	地域の雇用の維持・創出に向けた協議会の設置、雇用転換支援員の配置等	1,000
当初	新 地域雇用創造事業	コロナの影響を特に受けている業種において企業内の配置転換や求職者のキャリアチェンジ等を支援	76,056
当初	新 新型コロナ対策EC送料支援事業	事業者が実施するEC取引に係る送料を支援	135,000
2月補正	新 「一時金」相談支援事業	国の緊急事態宣言に伴い影響を受けた事業者を支援する「一時金」の申請に係る県独自の臨時相談窓口を設置	5,500
当初	地方バス路線運行維持対策事業(一部)	コロナの影響を受けた広域的なバス路線の運行を支援	78,749
当初	離島航路対策事業(一部)	コロナの影響を受けた離島航路の運航を支援	31,152
当初	ふるさと納税寄附拡大事業	県内の特産品等を返礼品として活用したふるさと納税の拡大に向けた取組を推進	43,000
<b>4 消費需要の喚起</b>			<b>2,005,173</b>
当初	新 コロナに打ち勝つ！観光プロモーション推進事業	「3密」を回避できる「安心安全」を前面に打ち出した効果的な観光プロモーションを展開	78,598
2月補正	行こうよ。やまぐちプレミアムキャンペーン事業	プレミアム宿泊券・フェリー券の発行や体験型コンテンツを活用した観光需要の喚起	1,776,575
2月補正	もっとみんなでたべちゃろ！キャンペーン推進事業	日本酒、花き、高級魚等の消費需要を喚起するための割引キャンペーンを実施	150,000

## 《参考2》 「Ⅱ 危機から生まれた変化を成長へつなげる県づくりの加速化」 関連事業一覧

予算区分	事業名	事業内容	予算額(千円)
<b>Ⅱ 危機から生まれた変化を成長へつなげる県づくりの加速化</b>			<b>4,518,065</b>
<b>1 デジタル化の推進</b>			<b>4,174,603</b>
当初	新 やまぐちDX推進事業	DXの推進拠点を整備し、市町等多様な主体へのデジタル化の技術支援、人材育成等を実施	544,600
<b>〔子育て・教育DX〕</b>			<b>1,884,572</b>
当初	新 子育てAIコンシェルジュ導入事業	全国初となるAIを活用した総合的な子育て支援システムを構築	45,586
当初	新 つながるやまぐちSNS相談事業	子育ての悩みや虐待等に関する相談にワンストップで対応するSNS相談体制を構築	28,676
当初	新 ICTを活用した先進的教育推進事業	教育ビッグデータの分析等を通じた学習指導等の展開やデジタル人材の育成	186,678
2月補正	新 デジタル化対応産業教育装置整備事業	専門高校等においてデジタル化対応産業教育装置を整備	1,572,734
当初	産業教育設備整備費(一部)	商業系学科におけるコンピュータ機器の整備	33,573
2月補正	私立高等学校等「未来型教育」支援事業	私立高校等への教育ICT環境を活用した新たな学びの導入・定着に向けた人材配置経費等を支援	17,325
<b>〔防災・インフラ点検高度化〕</b>			<b>110,000</b>
当初	新 高度なインフラ監視・点検関連事業(公共事業)	ドローン等による地形の変状監視、AIによる構造物の健全度診断等を実施	90,000
当初	新 建設DX加速化事業	測量・設計、施工、維持管理の各段階で3次元モデルの活用を促進	20,000
<b>〔中堅・中小企業DX〕</b>			<b>692,996</b>
当初	新 中小企業DX推進総合支援事業	クラウドサービス導入や情報システム構築等、DXによる企業の持続的成長を支援	271,546
当初	新 ものづくり企業におけるDX加速支援事業	5G・AI等の未来技術の導入・利活用や、新たな技術等の創出に向けた取組を一貫支援	48,550
当初	新 産学公によるバーチャルラボ構築事業	大学・公設試験研究機関間の研究機器のリモート操作の実証、解析データの共有化等を実施	10,000
当初	新 中小企業制度融資(DX対応支援資金)【融資枠 5億円】	中小企業者がDXを通じた革新的な生産性向上等に取り組むために必要な資金を融資	183,300
当初	新 働き方の新しいスタイル推進事業	テレワークの利用促進やDXを活用したワークプレイスの取組事例の創出・展開	100,100
当初	新 新たな就職・採用スタイル推進事業	オンラインによる就職・採用活動を支援し、県内就職を促進	17,500
当初	新 未来型商店街創造事業	デジタル技術を活用した未来型商店街を創出するための実証事業を実施	62,000
<b>〔スマート農林水産業〕</b>			<b>155,405</b>
当初	新 やまぐちの農林水産物デジタル販促推進事業	「やまぐち ぶちうま!アプリ」の開発、カタログギフトのデジタル化	39,025
当初	新 やまぐち発農山漁村イノベーション推進事業	新型コロナに対応した非接触型ビジネスの推進	27,690
当初	新 やまぐち「農の継活」スタートアップ推進事業	農業経営資産のデジタル化をはじめとした経営継承のモデル実証を実施	22,000
当初	新 畜産オンライン生産システム実装推進事業	畜産農家と関係機関が一体となったクラウドシステムや牛の健康監視システムの導入・実証	4,690
当初	新 スマート水産業社会実装推進事業	産学公連携によるデジタル技術を活用した新たな生産・流通体制の構築を目指した実証	11,000
当初	新 林業労働環境デジタル化推進事業	林業の労働災害発生の低減と軽労化に資するスマート林業技術の導入を支援	15,000
当初	新 やまぐちスマート林業実装チャレンジ事業	施業全般におけるスマート林業技術の現場実装に向けた取組を支援	36,000

予算区分	事業名	事業内容	予算額(千円)	
<b>〔地域課題の解決につながるソリューションの創出〕</b>			<b>350,764</b>	
当初	新 「STOP!大麻!」対策強化事業	AIを活用しSNS内の大麻関連キーワード等を巡回し、注意喚起や警告を実施	3,000	
当初	新 ICT機器を活用した少年の被害防止対策等推進事業	VR動画やリモート講習など、デジタル技術を活用した防犯・交通安全教室を実施	1,615	
当初	ふちエコやまぐちCO <sub>2</sub> 削減加速化事業	「CO <sub>2</sub> 排出の見える化」スマートフォンアプリの開発・運用による行動変容の促進	271,545	
当初	新 EVによる分散型エネルギー活用推進事業	県有施設をモデルとしてEVの蓄電機能をIoTにより最適制御する実証を実施	15,120	
当初	新 介護事業所ICT導入推進事業	業務の効率化及び質の向上を図るため、介護事業所におけるICT導入を推進	57,000	
当初	新 障害福祉事業所ICT等導入モデル事業	障害福祉サービス等事業所におけるICT・ロボット技術導入に係るモデル事業を実施	2,484	
<b>〔デジタル・ガバメント〕</b>			<b>436,266</b>	
2月補正		デジタル・ガバメント構築推進事業(一部)	行政のオンライン手続きの利便性向上のためのポータルサイトの構築等	16,721
当初	新 県民相談高度化事業	県民相談サービスの向上に向けたAIチャットボット等の導入	20,000	
2月補正		税務電算システム運用事務	県税のキャッシュレス収納の拡大に伴う税務システムの改修	40,805
当初	新 県・市町RPA等共同利用推進事業	県と市町の共同利用型RPA等の構築と実証	18,260	
当初	新 ICT教育基盤高度化事業	県立高校において、YSNを活用し、学術情報ネットワーク(SINET)への接続環境を整備	124,850	
当初	新 新たな博物館展示創出事業	県立山口博物館が所蔵する文化資源をデジタル化	20,000	
当初	新 県立社会教育施設感染症予防等事業	デジタル技術を活かした利便性の高い電子図書館サービスを提供	36,771	
2月補正		保育士登録事務費(一部)	保育士資格の登録申請の届出等のオンライン化改修を実施	690
2月補正		出納会計事務運営費(一部)	電子入札システムの導入等	124,300
当初	新 警察行政デジタル化推進事業(一部)	犯罪捜査などのデジタル化に係るシステムの導入等	33,869	
<b>2 新たな人の流れの創出・拡大</b>			<b>286,697</b>	
当初	新 やまぐち創生テレワーク推進事業	「地方創生テレワーク」のモデルオフィスを県庁1階に開設し、都市部テレワーカーを受入	67,000	
当初	新 テレワーク移住支援事業	国の地方創生移住支援事業を活用し、首都圏から本県へ移住するテレワーカー等を支援	15,000	
当初	新 ワークーション推進事業	受入体制の整備や首都圏企業等の呼び込みを行うなど、本県独自のワークーションを推進	85,000	
当初	新 スポーツツーリズム推進事業	キャンプとアウトドアを結びつけた「新しいスポーツツーリズム」を推進	43,853	
当初	新 デジタルプラットフォーム活用による観光周遊促進事業	デジタルプラットフォームを活用した県内観光事業者の情報発信やマーケティングを支援	32,844	
当初	新 新たな美術館魅力創出事業	2つの県立美術館でのデジタル技術を活用した魅力あるコンテンツを造成	43,000	
<b>3 「新たな日常」を支える人材育成</b>			<b>56,765</b>	
当初	新 クリエイティブ・キッズ育成事業	デジタルからアナログまで様々なツールを活用したワークショップを集めたイベントを開催	14,000	
当初	新 やまぐちの未来を担うグローバルリーダー育成事業	外国人留学生等の多様なメンターを交えたワークショップを組み合わせたプログラムを実施	9,500	
当初	新 乳幼児の育ちと学び支援事業	山口県乳幼児の育ちと学び支援センターを設置し幼児教育・保育の一体的な推進体制を整備	33,265	

# 〈主要事業 総括表〉

## ▼ 「やまぐち維新プラン」に基づく体系整理

※本資料の掲載事業は以下のとおり。

区 分	事業数	予算額 (千円)
<b>I 産業維新</b>	<b>16</b>	<b>591,311</b>
1 時代を勝ち抜く産業力強化プロジェクト	9	448,596
2 次代を切り拓く成長産業発展プロジェクト		
3 中堅・中小企業の「底力」発揮プロジェクト		
4 強い農林水産業育成プロジェクト		
<b>II 大交流維新</b>	<b>8</b>	<b>392,985</b>
5 交流を拓げる基盤整備プロジェクト	4	198,295
6 選ばれる観光目的地やまぐち実現プロジェクト		
7 国内外での新たな市場開拓プロジェクト	4	194,690
8 やまぐちへの人の還流・移住・定住促進プロジェクト		
<b>III 生活維新</b>	<b>24</b>	<b>7,223,598</b>
9 結婚、妊娠・出産、子育て応援プロジェクト	2	74,262
10 やまぐち働き方改革推進プロジェクト	1	100,100
11 快適な暮らしづくり推進プロジェクト	3	296,663
12 新時代を創造する人材育成プロジェクト	8	6,429,298
13 人を豊かにする環境づくり推進プロジェクト		
14 誰もがいきいきと輝く地域社会実現プロジェクト	4	66,864
15 安心の医療・介護充実プロジェクト		
16 県民一斉健康づくりプロジェクト		
17 災害に強い県づくり推進プロジェクト		
18 暮らしの安心・安全確保プロジェクト	3	9,615
19 人口減少社会を生き抜く地域づくりプロジェクト	1	156,796
<b>合 計</b>	<b>48</b>	<b>8,207,894</b>

# 《主要事業の概要》 ～ 産 業 維 新 ～

1 時代を勝ち抜く産業力強化、2 次代を切り拓く成長産業発展、3 中堅・中小企業の「底力」発揮プロジェクト

## 新 中小企業DX推進総合支援事業(271,546千円)

～ DXによる企業の持続的成長を強力に後押し ～

中小企業DXの裾野の加速的拡大を図るため、フェーズに応じた切れ目ない支援を総合的に展開します。

### ◎クラウドサービス導入・定着支援

○導入経費補助、サポート人材派遣

### ◎DX推進人材育成

○経営層向け研修等

### ◎情報システム構築支援

○推進補助金等

### ◎まちなかDXラボの設置

○情報発信、機運醸成等



## 新 ものづくり企業におけるDX加速支援事業(48,550千円)

～ 先進デジタル技術で、ものづくり企業を高度化 ～

生産性の向上や新たな付加価値の創出に向け、5G・AI技術等の導入・利活用や新技術等の創出に向けた取組を一貫支援するとともに、高度デジタル人材を育成します。

### ◎「オープンラボ」における「アクセラレーター」による

技術交流、テーマ創出、技術提供、  
実証等の総合支援

### ◎技術導入や研究開発のための企業内

人材の育成支援

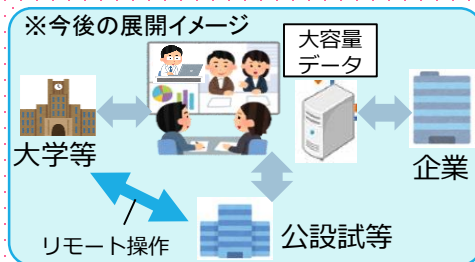


## 新 産学公によるバーチャルラボ構築事業(10,000千円)

～ 「新たな日常」に対応した研究開発基盤の構築 ～

産学公連携のもと、YSN（やまぐち情報スーパーネットワーク）を活用した研究機器の遠隔利用ネットワークを構築し、企業等の研究開発の加速化等を図ります。

- 大学・公設試験研究機関の研究機器のリモート操作の実証
- 解析データの共有化等



## 新 未来型商店街創造事業(62,000千円)

～ 商店街でのDX推進 ～

商店街が抱える課題の解決を図るとともに、「新たな日常」に対応していくため、デジタル技術を活用した未来型商店街の創出を支援します。

### ◎山口市中心商店街において実証事業を実施

《実証事業イメージ》

- ・新事業創出プラットフォームの構築
- ・デジタルとリアルの融合による地方商店街のビジネスモデルの創出





# ～ 産 業 維 新 ～

1 時代を勝ち抜く産業力強化、2 次代を切り拓く成長産業発展、3 中堅・中小企業の「底力」発揮プロジェクト

## 新 水中ロボット産業育成事業（4,000千円）

～ 水中には無限の可能性 ～

令和3年度開設予定の艦艇装備研究所岩国海洋環境試験評価サテライト(仮称)を活用し、水中ロボット産業の育成・イノベーション創出を図ります。



- セミナーの開催
  - アドバイザーの派遣
  - 水中ロボットコンテスト出場に向けたロボット開発支援
- [補助率] 1/2  
[補助上限] 500千円

## 新 建設DX加速化事業（20,000千円）

～デジタル技術の活用で生産性を向上～

県内の建設産業において、測量・設計、施工、維持管理の各段階で3次元モデルの活用を促進し、建設現場の生産性向上を図ることにより働き方改革を推進します。

### ◎3次元モデル活用方針の作成

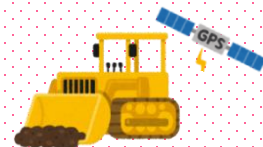
- 全国の最新の取組事例の調査や県内企業のニーズ調査等



【ドローン測量】



【3次元設計】



【ICT施工】

## 新 低炭素技術イノベーション促進事業（10,000千円）

～ 低炭素社会の実現に向けて ～

県内企業の低炭素技術開発及びイノベーション創出を支援するため、コーディネート機能を創設します。

- コーディネータによる助言、専門家の招聘・派遣

## 新 瀬戸内産業低炭素化加速事業（5,000千円）

～ 瀬戸内基幹企業群の低炭素化に向けた取組の加速化 ～

瀬戸内基幹企業群の低炭素化に向けた取組の加速化を図ります。

- 県内コンビナート企業等がCO<sub>2</sub>削減・利活用をテーマとした技術交流等を行う新たな場づくり

## 新 新たな就職・採用スタイル推進事業（17,500千円）

～ コロナに負けない新たな就職・採用スタイル！ ～

オンライン・オフラインを組み合わせた新たなスタイルを創出し、県内就職を促進する。

### ◎新たな企業魅力情報発信の創出

- VR映像を活用したオンラインとオフライン混合の企業見学・説明会の実施



### ◎オンラインインターンシップの推進

- 県内企業に対してセミナーを開催するとともにオンラインインターンシップの計画策定から実施までを個別に支援

## 4 強い農林水産業育成プロジェクト

### **新** やまぐち「農の継活」スタートアップ推進事業（22,000千円）

～ はじめよう！「農の継活」～

農業経営資産のデジタル化をはじめとした経営継承のモデル実証を行い、円滑なマッチングによる経営資産の継承を実現する仕組みを構築します。

#### ◎経営継承支援体制整備

○経営継承コーディネーター・モデル実証推進員の設置

#### ◎継承資産可視化実証

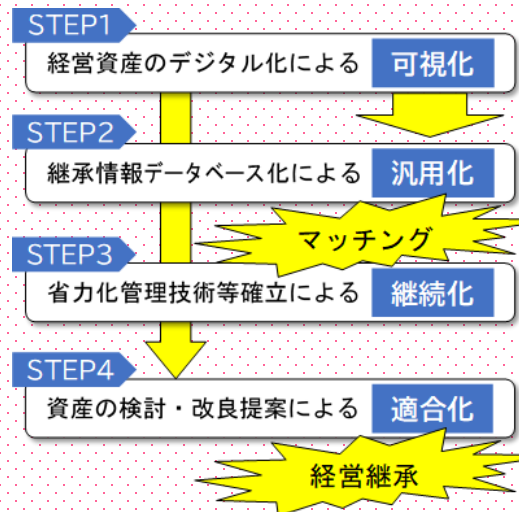
○有形・無形資産を映像・数値・文字等にデジタル化〔可視化〕

#### ◎継承ミスマッチ解消実証

○継承情報を利活用できるよう整理・分類・データベース化〔汎用化〕

○資産価値を減少させない維持管理手法等の確立〔継続化〕

○継承資産が新たな営農に適合するか等の検証・提案〔適合化〕



### **新** やまぐちの農林水産物デジタル販促推進事業（39,025千円）

～ スマホでやまぐちの農林水産物を応援～

デジタル技術を活用した本県独自の販売促進手法により、県産品ファンを増加させ農林水産物の需要を拡大します。

#### ◎「やまぐち ぶちうま! アプリ」の開発

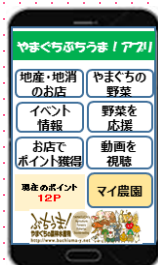
○県産品販売店舗ナビ、購入ポイント獲得と連動したクーポン配信、食育等のコンテンツを用意

#### ◎カタログギフトのデジタル化

○SNSでギフトを贈るサービスの導入

○小型化・軽量化したカードギフトの導入

○ARで料理動画を視聴できる機能をカタログギフトに追加



### **新** 畜産オンライン生産システム実装推進事業（4,690千円）

～ モ〜っとらくらく みんなで見守り～

畜産農家と関係機関が一体となってクラウドシステムや牛の健康監視システムを実装し、省力化や生産性向上を図ります。

#### ◎活用体制の整備

○牛の繁殖状況や健康状態の情報共有体制を構築

○研修会等の開催

#### ◎効果の検証

○飼養管理時間や子牛の生産効率等のデータ分析



【家畜人工授精師】 【畜産農家】 【獣医師】

個人情報の一括管理・情報共有

労力低減、的確な授精・迅速な治療

# ～ 産 業 維 新 ～

## 4 強い農林水産業育成プロジェクト

### **新** 林業労働環境デジタル化推進事業(15,000千円)

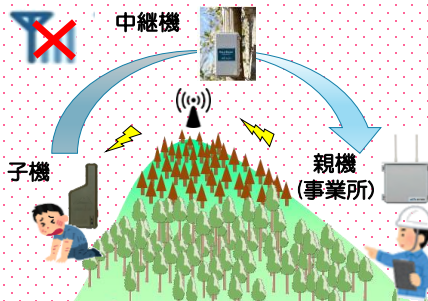
～ デジタルで減らす危険と増す安心 ～

林業労働災害の低減や軽労化に資するスマート林業技術の導入により労働環境の改善を図り、林業従事者の確保と定着を促進します。

#### ◎労働環境改善に向けたスマート林業技術導入支援

- LPWAによる情報通信網整備及びウェアラブル端末による体調可視化
- アシストスーツによる軽労化

#### ◎協議会による研修等を通じた伴走支援



### **新** やまぐちスマート林業実装チャレンジ事業(36,000千円)

～ スマート技術で次世代型林業に転換 ～

主伐から再造林までの施業全般における採算性の向上により、森林資源の循環利用の促進を図るため、スマート林業技術の現場実装に向けた取組を支援します。

#### ◎スマート林業技術の実践支援

- 先進技術・装備をワンパッケージで実践する取組を支援

#### ◎操作技術及び活用ノウハウの習得支援

- 専門家の派遣による操作指導と実装に向けた指導助言



### **新** スマート水産業社会実装推進事業(11,000千円)

～ 産学公連携で水産業のデジタル化を推進 ～

産学公連携で本県水産業のデジタル化を推進し、マーケットインの観点を取り入れた新たな生産・流通体制の構築を目指して実証します。

#### ◎生産から流通までの一貫したデジタル化の推進

- 漁場や漁獲量等のデータ化
- 漁場と市場間のデジタル情報の共有化

#### ◎産学公連携の協議会による推進体制の構築



### **新** 母船式捕鯨の母港化に向けた鯨肉消費拡大推進事業(15,000千円)

～ 「知る」「食べる」で捕鯨を盛り上げよう ～

捕鯨の理解促進と鯨肉の消費拡大推進により母船式捕鯨の下関母港化に向けた気運を醸成します。

#### ◎くじらの日(9月4日)を中心とした情報発信

- 捕鯨の歴史や文化、鯨肉の食べ方などを発信

#### ◎捕鯨文化の保存・継承活動を行う団体への支援

#### ◎鯨肉の消費拡大

- 学校給食を通じた子どもへの鯨食習慣の継承
- 鯨料理を提供する飲食店の拡大対策



# ～ 大 交 流 維 新 ～

5 交流を拓げる基盤整備、6 選ばれる観光目的地やまぐち実現プロジェクト

## **新** コロナに打ち勝つ！観光プロモーション推進事業 (78,598千円)

～ 「3密」を避けて安心安全なやまぐち観光 ～

落ち込んだ観光需要を喚起するため、「3密」を回避できる「安心安全」を前面に打ち出した効果的なプロモーションを展開します。

### ◎安心して参加できる屋外の体験型イベントの拡充

- バス・鉄道会社と連携したデジタルスタンプラリー
- ウォーキングイベントの一体的なプロモーション 等

### ◎民間企業との連携によるプロモーションの展開

- 旅行会社や航空会社等と連携した取組の実施

### ◎ウェブ等を活用したプロモーションの強化

- オンライン観光PRイベントの開催
- OTA等を活用した情報発信 等



## **新** スポーツツーリズム推進事業 (43,853千円)

～ 「スポーツフィールドやまぐち」の推進 ～

自然豊かな本県ならではのポテンシャルを活かした、キャンプとアウトドアを結びつけた「新しいスポーツツーリズム」を推進します。

### ◎新しいツーリズム推進に向けたアウトドアアクティビティの整備・連携

- 専門家派遣によるコンサルティング
- アクティビティを活用した連携促進

### ◎アウトドアスポーツのブランド化

- 情報発信の強化
- シンボルイベントの開催



## **新** デジタルプラットフォーム活用による観光周遊促進事業 (32,844千円)

～ デジタル活用で観光事業者の集客力アップ ～

観光事業者によるデジタルプラットフォーム(Google)を活用した情報発信やマーケティングを支援することにより、国内外の観光客の県内周遊を促進します。

### ◎デジタルプラットフォームの活用を支援

- 「Googleマイビジネス」への施設情報の登録作業を代行
- 活用に向けたセミナーの開催
- 活用に係るマニュアルの作成
- サポートデスクの運用



## **新** 新たな美術館魅力創出事業 (43,000千円)

～ 「リアル×バーチャル」新しい美術館の創造 ～

2つの県立美術館での新たな魅力創出による文化振興・誘客拡大のため、デジタル技術を活用した魅力あるコンテンツ造成と地域周遊対策に一体的に取り組みます。

### ◎収蔵品のデジタル化

- 収蔵品のデジタルアーカイブ化
- バーチャルミュージアムの導入

### ◎地域連携イベントの開催

《関連事業》

- ・最先端技術による新たな芸術文化魅力創出事業
- 5G環境を活用したアートスクールやVRコンテンツの提供



# ～ 大 交 流 維 新 ～

7 国内外での新たな市場開拓、8 やまぐちへの人の還流・移住・定住促進プロジェクト

## **新** やまぐち発農山漁村イノベーション推進事業 (27,690千円)

～ 6次産業化・農商工連携の新たな展開 ～

先進技術の活用や多様な主体の連携等による農山漁村イノベーションを推進し、本県の農林水産物を活かした持続可能なビジネスを支援します。

### ◎新型コロナに対応した非接触型ビジネスの推進

- オンライン商談システム運用
- 次世代型自動販売機を活用したテストマーケティング実証

### ◎地域連携プラットフォームによるビジネスの推進

- 地域食農連携プロジェクトへの経費補助等

## **新** テレワーク移住支援事業 (15,000千円)

～ テレワーカーの方などの移住を支援 ～

国の地方創生移住支援事業を活用し、新たにテレワーカーや、地域と強い関わりがある関係人口の本県への移住を支援します。

### ◎制度概要

- 対象者：東京23区在住者又は通勤者
- 支援額：100万円(世帯)、60万円(単身)

### ◎対象要件

- 本県に移住し引き続きテレワークで業務を行う者
- 移住前に移住希望先の市町の地域等と関わりを有し(関係人口)、その市町が個別に強いつながりがあると認める者



## **新** ワークेशन推進事業 (85,000千円)

～ 働き方の新しいスタイルで、人の流れを呼び込む! ～

本県独自の推進モデルにより、休暇先でテレワークを行う「ワークेशन」を積極的に呼び込み、関係人口の拡大を図ります。



### ◎受入体制の整備

- ゲートウェイ施設の設置・運営実証(山口宇部空港)
- コンシェルジュによる案内や県内施設等の総合案内
- 地域のワークेशनプログラムの開発支援

### ◎首都圏企業等の呼び込み

- 施設予約も可能な総合案内サイトの開設
- マッチングサイトを活用した呼び込み
- パートナー企業と連携したプロモーション



## **新** やまぐち創生テレワーク推進事業(67,000千円)

～ テレワークで本県への人の流れを創出 ～

「地方創生テレワーク」のモデルオフィスを県庁1階に開設(全国初)し、都市部テレワーカーの受入れ・移住等を促進

### ※地方創生テレワーク

都市部の働き手がテレワークを活用し、地方のサテライトオフィス等で都市部の仕事を行う働き方

### ◎オフィス環境の整備

快適なテレワーク空間の設計・整備

### ◎オフィスの運営

スタッフ配置、予約システム構築等

### ◎企業・就業者へのPR

東京、関西、隣県に向けたPRの展開



# ～ 生活 維 新 ～

## 9 結婚、妊娠・出産、子育て応援プロジェクト

### 新 子育てAIコンシェルジュ導入事業 (45,586千円)

～ 子育て世帯をいつでもサポート ～

スマホ・LINEを活用して、24時間365日対応できる、妊娠・出産から子育てまで一貫した伴走型支援を実施します。

#### ◎AI・SNSを活用した総合的な子育て支援システムの構築 (全国初)

- AIチャットボットによる24時間365日体制での問合せ対応
- 母子手帳アプリとの連携による記録・通知機能等を提供



[相談・案内]  
AIチャットボット  
・相談・案内  
・サービスの選択・提供

[記録・通知]  
母子手帳アプリ  
・妊娠・出産・育児の記録  
・不審者情報等の通知

[個別対応]  
つながるやまぐちSNS

[その他]  
子育てサポート情報等

子育て世代

### 新 つながるやまぐちSNS相談事業 (28,676千円)

～ いつでも どこでも あなたにつながる ～

子育ての不安や育児疲れ、児童虐待、DV等の相談に、専門職員がワンストップで対応するSNS相談窓口を設置します。

## 10 やまぐち働き方改革推進プロジェクト

### 新 働き方の新しいスタイル推進事業 (100,100千円)

～ 新しい働き方を応援 ～

テレワークの利用促進やDXを活用したワークプレイスの創出を図ることで、新しいスタイルの実践・定着を応援します。

#### ◎実践モデル企業の創出

[補助率] 3分の2 [補助額] 上限800万円

#### ◎キャンペーンの実施

- ・モデル企業の報告会
- ・モデル企業の動画制作



5G通信

製造現場

スマートグラス

5G

音声通話・画像送信

熟練技術者

デジタルツイン

リアル現場をサイバー空間で事前にシミュレート

全域ネットワーク

ウェブカメラの店舗設置による  
店長会議・店舗のリモート開催

大型の電子黒板

電子黒板によるオンライン会議、  
バーチャル工場見学ツアー

## 11 快適な暮らしづくり推進プロジェクト

### **拡** ぶちエコやまぐちCO<sub>2</sub>削減加速化事業（271,545千円）

～ アプリを使って みんなでぶちエコ ～

地球温暖化対策を一層加速するため、県民や事業者による低炭素型ライフ・ビジネススタイルへの行動変容を促す事業を展開するとともに、気候変動の影響への適応を推進します。

#### ◎「CO<sub>2</sub>排出の見える化」スマートフォンアプリの開発・運用

○エコ行動を促進するアプリの開発及び活用拡大キャンペーンの展開

#### ◎県産品の省・創・蓄エネ設備を導入するZEH住宅への補助

〔補助額〕200千円/件

〔補助要件〕県産品の導入（1製品以上）、内覧会の実施

#### ◎地域気候変動適応センターの開設・運営

○気候変動の影響や適応に関する情報の収集・発信、セミナーの開催

### **新** EVによる分散型エネルギー活用推進事業（15,120千円）

～ EVで再エネを賢く使おう ～

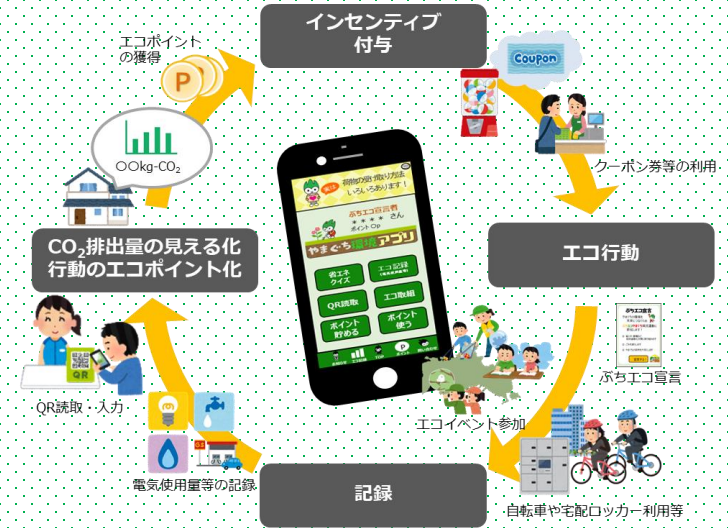
IoTを用いた遠隔制御で電気自動車（EV）の充放電を行うことにより、天候等で発電量が変動しやすい再生可能エネルギーを有効活用する実証試験を行います。

#### ◎県有施設への設備導入

○EV及び充放電設備の導入

#### ◎遠隔充放電の実証試験

○EVと蓄電池の組合せによる遠隔充放電等の実施・検証



### **新** ぶちエコやまぐち3R推進事業（9,998千円）

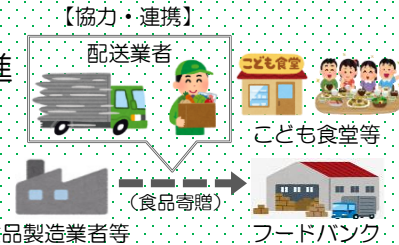
～ 「もったいない」から始める3R！～

循環型社会の形成に向けて、廃棄物の3Rについて、多様な主体の取組を活性化し、県民総参加での取組を推進します。

#### ◎食品ロス削減推進事業

○「やまぐち3きっちよる運動」の推進（食べきり、使いきり、水きり）

○事業者からフードバンク等への寄贈食品配送モデルの実証



#### ◎プラスチックごみ削減推進事業

○「写真」や「塗り絵」を募集するコンテストの開催により、県民一人ひとりの実践活動を促進

# ～ 生活維新 ～

12 新時代を創造する人材育成、13 人を豊かにする環境づくり推進プロジェクト

## 新 ICTを活用した先進的教育推進事業 (186,678千円)

～ 広がる教室 深まる学び 「やまぐちスマートスクール構想」の推進 ～  
1人1台タブレット端末等のICT環境を活用し、教育ビッグデータの分析や海外の学校等とのオンライン交流の実施、これからの山口県を担うデジタル人材の育成等を推進します。

### ◎教育ビッグデータの活用推進

○教育ビッグデータの活用に必要なプラットフォームの構築

### ◎ICTの日常的な活用の推進

○海外の学校等との遠隔授業等を支援するコーディネーターの派遣

### ◎デジタル人材の育成・輩出

○AI技術等を学ぶデータサイエンティスト育成講座の開講

## 新 クリエイティブ・キッズ育成事業(14,000千円)

～ めざせ！子どもクリエイター ～

子どもの創造力・表現力の育成を図るため、デジタルからアナログまで様々なツールを活用したワークショップを一堂に集めたイベントの開催などを行います。

### ◎クリエイティブ活動情報の集約と発信

### ◎ワークショップの質の向上のための研修会の実施

### ◎ワークショップコレクションの開催(R3.11月)



## 新 乳幼児の育ちと学び支援事業 (33,265千円)

～ 乳幼児期からの人づくり 幼児教育・保育の充実 ～

幼児教育施設に対し、公私や施設類型の区別なく研修等の機会や情報を提供することで、幼児教育・保育の質の向上を図ります。

### ◎保育士・幼稚園教諭・保育教諭に対する研修

○現場のニーズや教育課題に対応した専門研修

### ◎市町や幼児教育施設に対する指導・助言

○幼児教育アドバイザーによる訪問

### ◎幼児教育・保育に関する情報提供・啓発

○幼児教育施設、保護者等への情報発信

### ◎幼児教育・保育に関する調査研究

○大学、関係機関との連携による調査研究



## 新 やまぐちの未来を担うグローバルリーダー育成事業 (9,500千円)

～ グローバル × ローカル → グローカル ～

自身を理解し郷土への誇りと愛着を持つローカルの視点と、多様な価値観や文化を理解・尊重するグローバルな視点を併せ持つ、グローバルリーダーの育成に向けた取組を推進します。

### ◎やまぐち未来維新塾グローバル

○グローバル発見プログラム

＜小学5年～中学3年生＞

○グローバル探究プログラム

＜中学3年～高校3年生＞





# ～ 生活 維 新 ～

12 新時代を創造する人材育成、13 人を豊かにする環境づくり推進プロジェクト

## 新 新たな博物館展示創出事業（20,000千円）

～展示室内外をオンラインでつなぐ新たな博物館空間の構築～

県立山口博物館が所蔵する文化資源をデジタル化し、魅力的なコンテンツの提供やオンライン授業を実施することで、鑑賞機会の拡大や学習活動を支援します。

### ◎文化資源のデジタル化

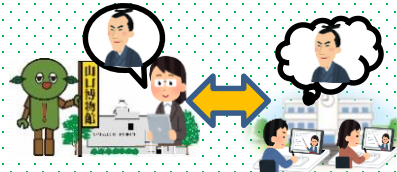
○県立山口博物館が所蔵する文化資源をデジタル化

### ◎鑑賞機会の拡大

- オンライン展覧会の実施
- デジタルデータが活用できる博物館展示室の整備

### ◎学習活動への支援

○博物館展示室とライブ中継できるオンライン授業等の実施



## 拡 私立学校運営費補助（4,556,350千円）

私立学校の教育条件の維持向上、保護者負担の軽減、学校運営の健全性の向上を図る観点から、私立学校における教育に係る経常的経費について助成します。

区 分		単価/人	引上げ額
高等学校	全日制	350,500 円	+2,000円
	通信制（狭域）	61,500 円	+ 500円
中 学 校		274,000 円	+2,000円
幼 稚 園		198,000 円	+2,000円

## 新 県立社会教育施設感染症予防等事業（36,771千円）

～新しい生活様式に対応した新たな図書館サービスの導入～

コロナ禍における新しい生活様式に対応し、デジタル技術を活かした利便性の高いサービスを提供します。

[県立山口図書館]

### ◎電子図書館サービスの導入

自宅等に居ながら読書や学習、調査・研究ができる電子図書館サービスを導入

### ◎図書消毒器の整備



## 新 デジタル化対応産業教育装置整備事業（1,572,734千円）

2月補正

～ DX時代を担う産業人材の育成 ～

地域の産業界を牽引するDXに対応した職業人材を育成するため、職業系専門高校に最先端のデジタル化に対応した産業教育装置を整備します。

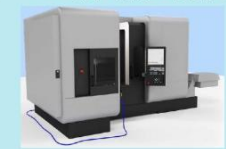
- 整備校：工業、商業、農業等の職業系専門高校
- 整備装置例：金属造形3Dプリンタ、マシニングセンタ等

整備する装置の例

■金属造形3Dプリンタ  
・入力された数値をもとに、金属加工品等を作成する装置



■マシニングセンタ  
・自動工具交換機能を備えた数値制御工作装置



# ～ 生活維新 ～

14 誰もがいきいきと輝く地域社会実現、15 安心の医療・介護充実、16 県民一斉健康づくりプロジェクト

## **新** 医療人材バンク運営支援事業（3,000千円）

～ 医療人材に関するお悩みを幅広くサポート ～

医療人材確保のための総合的な相談窓口を設置し、本県の医療人材の確保・充実を図ります。

### ◎総合相談窓口の設置

○山口市産業交流拠点施設に総合相談窓口を設置し求人・求職相談や復職支援など幅広く相談に応じる体制を整備

○福祉人材センター等関係機関との連携による医療人材の確保促進

### ◎関係団体が参画する連絡調整会議の開催



## **新** 介護事業所 ICT 導入推進事業（57,000千円）

～ ICT化、その先にある笑顔に向けて ～

介護事業所の業務の効率化及び質の向上を図るため、介護事業所におけるICT導入を推進します。

### ◎ICT導入セミナーの開催

### ◎ICT導入への支援

[対象者] 県内の介護事業所  
[対象経費] 記録業務、情報共有業務、請求業務を一貫してできる介護ソフト等

[補助率] 1/2（一定の要件の場合3/4）

[補助上限] 400千円



## **新** 妊よう性温存治療費助成事業（4,380千円）

～ 将来に希望を持って治療を ～

2月補正

将来、子どもを産み育てることを望む小児・AYA世代（思春期・若年）のがん患者が希望を持って治療に取り組んでいただけるよう、妊よう性温存治療に要する費用を助成します。

### ◎妊よう性温存治療費の支援

○小児・AYA世代のがん患者が、がん治療開始前に行う、精子や卵子の凍結保存等（妊よう性温存治療）の費用を支援

[補助率] 10/10

[補助上限] 男性：3万円 女性：30万円



## **新** 障害福祉事業所 ICT 等導入モデル事業（2,484千円）

～ ICT・ロボットの活用により現場を支援 ～

障害福祉サービスの質の向上や、福祉人材の確保のため、ICT・ロボットをモデル的に導入し、県内事業所への普及を図ります。

### ◎業務の効率化を目的としたICTの導入や職員の身体的負担を軽減するロボットの導入促進

○事業所への機器導入支援

○導入効果の情報共有

○ICT等導入セミナーの開催



## 17 災害に強い県づくり推進プロジェクト

### **新** 高度なインフラ監視・点検関連事業

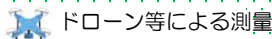
〔公共事業 単県河川改修費（40,000千円）、橋りょう補修費（50,000千円）〕

～デジタル技術で「迅速」にインフラの変状・損傷を把握～

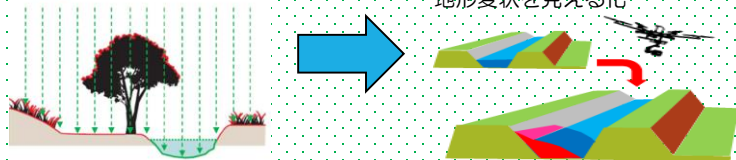
デジタル技術を活用し、ドローン等による地形の変状監視、AIによる構造物の健全度診断等を行うことにより、インフラメンテナンスの高度化・効率化を図り、安心して暮らせる山口県の実現を目指します。

#### ◎ドローン等による地形の変状監視

○データ解析による河川の地形変状の見える化の検証

 ドローン等による測量

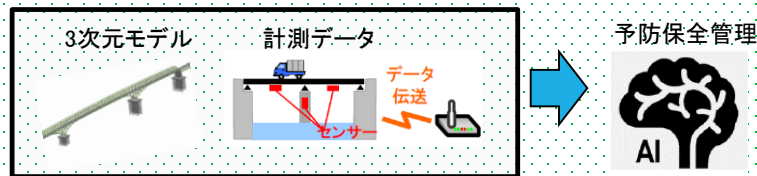
出水期前後のデータを比較し、  
地形変状を見える化



#### ◎AIによる構造物の健全度診断等

○3次元モデルの活用やデータ解析による橋梁の損傷予測

○予防保全対策案の策定



## 18 暮らしの安心・安全確保プロジェクト

### **新** 犯罪被害者等を支えるまちづくり推進事業（5,000千円）～みんなで考えよう、犯罪被害～

犯罪被害者等に対する経済的支援等の直接支援を行うとともに、県民に広く犯罪被害者等の支援の必要性や二次的被害の防止等に向けた広報啓発活動を行うことにより、犯罪被害者等の権利利益の保護を図り、誰もが安心して暮らすことのできる地域社会の実現を目指します。

#### ◎犯罪被害者等の経済的負担の軽減に係る取組

○転居費用助成制度の創設

#### ◎相談窓口の周知、県民の理解促進に向けた取組

○「犯罪被害理解促進期間(11/25～12/1)」

における集中的な広報啓発

○県下各地域を巡回する「パネル展」の開催

#### ◎推進体制の強化に向けた取組

○市町担当者等を対象とした研修会の開催

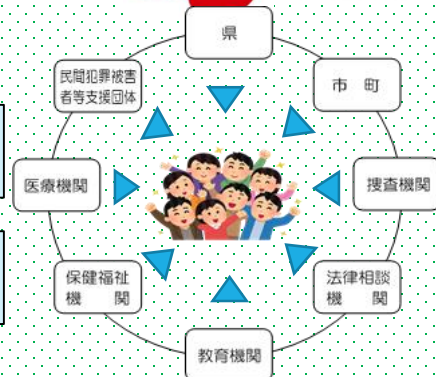
犯罪被害者等への  
直接支援

県民や事業者の  
理解促進

犯罪被害者等支援  
推進体制の強化

犯罪被害者等の権利  
利益の保護

安心して暮らすことのできる地域社会の実現



# ～ 生活維新 ～

## 18 暮らしの安心・安全確保プロジェクト

### 新 「STOP!大麻!」対策強化事業(3,000千円)

～ AI技術で県内大麻乱用者ゼロへ ～

コロナ禍の中、SNSを利用した若者の大麻入手が急増していることから、AI技術を活用したSNS内の巡回等により、県内の大麻乱用者の抑制を図ります。

◎SNSを活用した抑止映像の配信と県民意識調査

◎事業成果の分析・検証



### 新 ICT機器を活用した少年の被害防止対策等推進事業(1,615千円)

～身近な危険をデジタル技術で体験 自ら考える力を育てよう～

子供たちが犯罪や事故による被害を未然に回避する方法を自ら考えることができるよう、VR等を取り入れます。

◎子供たちの自主防犯意識の高揚を推進

○通学路等の危険箇所に係るVR動画を作成

○VRゴーグルを活用し、VR動画を体感する機会の提供

○リモートによる教室・意見交換会の実施

○動画配信サイトや各種イベントを通じた広報



## 19 人口減少社会を生き抜く地域づくりプロジェクト

### 拡 中山間地域づくり関連事業(156,796千円)

～ デジタル化と地域の元気で、中山間地域を活性化! ～

自立・持続可能な活力ある中山間地域を創るため「やまぐち元気生活圏」の形成や地域の取組等を支援します。

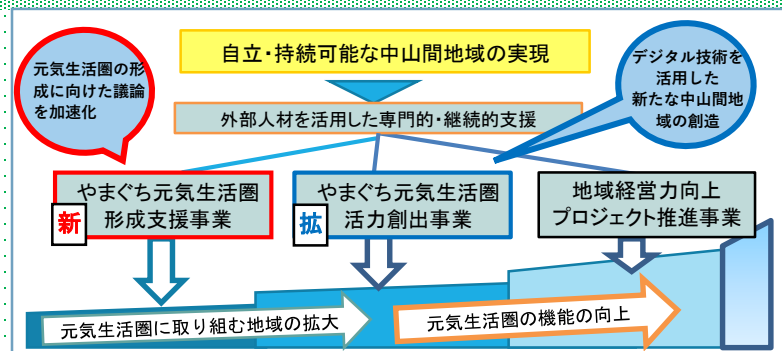
《主な取組》

#### 新 やまぐち元気生活圏形成支援事業(13,000千円)

- 元気生活圏の形成に向けた地域伴走型支援の実施
- 元気生活圏づくりの中核となる事業の前倒し実施に対する補助

#### 拡 やまぐち元気生活圏活力創出事業(104,300千円)

- 市町や地域による主体的な取組をソフト・ハード両面から支援(デジタル技術活用事例を重点支援)



《関連事業》

- ・地域経営力向上プロジェクト推進事業  
経営の視点を取り入れ、収益事業と生活サービス事業を複合的に行い、地域を支える地域経営会社の設立を支援

# デジタル社会の実現に向けた県庁の取組

## DXの推進

### **新** やまぐちDX推進事業（544,600千円）

～デジタルで創ってゆく。より豊かな未来社会を～

デジタル社会の実現に向け、全県的なDXを推進するための拠点を整備し、DXコンサルティングやデジタル化の技術サポート、デジタル人材育成を実施します。

#### **◎やまぐちDX推進拠点（仮称）の整備・運営**

○山口市内に拠点を設置し、相談対応・支援体制を整備

#### **◎山口県版クラウド「Y-Cloud（仮称）」構築事業**

○共同利用可能なデータプラットフォームやAI開発ソフト等を格納

#### **◎DX推進官民協働フォーラム創設**

○行政・民間・大学・地域・個人等の連携体制を構築

拠点整備

推進体制

課題解決

データ活用

デジタル人材育成

#### **◎オープンイノベーション創出事業**

○民間企業の高い技術力を活用した地域課題の解決

#### **◎シビックテック推進事業**

○シビックテック・アプローチによる新サービスの開発

#### **◎データドリブン推進事業**

○ラウンド・テーブル・セッションによる民間ニーズ把握

○データアカデミー開催によるデータ利活用の研修・実践

#### **◎AI人材育成プログラム推進事業**

○AI人材育成プログラムやハンズオン勉強会の実施

#### **◎DXリーダー育成事業**

○ローコード技術を活用した県・市町内でのリーダー育成

#### **◎やまぐち未来維新塾DX事業**

○県内企業若手社員と高校生・大学生によるハッカソン等

## デジタル・ガバメントの構築

### **拡** デジタル・ガバメント関連事業（436,266千円）

～行政デジタル化による質の高い行政サービスの提供～

行政手続のオンライン化やICTを活用した業務の効率化を推進し、デジタル技術を活用した利便性の高い行政サービスを提供します。

《主な取組》

#### **拡** デジタル・ガバメント構築推進事業（一部） **2月補正**

（16,721千円）

○行政のオンライン手続きの利便性向上のため、ポータルサイトを構築

○ペーパーレス会議の実施拡大

○ウェブ会議環境の向上

#### **拡** 税務電算システム運用事務（40,805千円） **2月補正**

○県税のキャッシュレス収納の拡大に伴う税務システム改修

#### **新** 県民相談高度化事業（20,000千円）

○県民相談サービスの向上に向けた、AIチャットボット等の導入

#### **新** 県・市町RPA等共同利用推進事業（18,260千円）

○県と市町の共同利用型RPA等の構築と実証

#### **新** ICT教育基盤高度化事業（124,850千円）

○県立高校において、全国の大学や研究機関と連携した遠隔講義等の実施に向け、YSNを活用し、学術情報ネットワーク（SINET：サイネット）へ接続できる環境を整備

# 岩国基地に係る交付金関連事業

再編関連特別地域整備事業について、国交付金（50億円）及び基金繰入金等を活用し、ハード・ソフト両面から、岩国・和木・大島地域の振興や安心・安全対策に取り組めます。

区分・事業名		事業内容等	予算額(千円)
<b>■ハード事業</b>			<b>4,001,698</b>
地域振興策			3,212,628
産業振興(産業インフラ整備)	道路改良、港湾施設整備、農業生産基盤整備、漁場整備、東部産業振興センター(仮称)整備		2,993,617
交流促進(観光・文化等交流施設整備)	港湾施設整備、シンフォニア岩国整備		219,011
安心・安全対策			789,070
防災対策(治安・防災施設整備)	交通安全施設整備、河川改修、河川情報基盤整備、砂防堰堤機能増進、森林機能強化対策、航空機騒音計整備		789,070
<b>■ソフト事業</b>			<b>448,223</b>
地域振興策			333,042
産業振興	東部地域企業誘致加速事業	東部地域に工場等を新增設する企業への優遇措置等	200,000
	東部地域小規模事業者支援事業	創業支援やサービス産業活動支援など小規模事業者の経営支援	13,551
交流促進	東部地域観光施設等インバウンド対応整備事業	多言語による観光案内に係る経費への補助	6,600
	東部地域文化振興事業	日米交流を図るための文化芸術活動実施経費への助成	7,700
	東部地域岩国基地内大学就学支援事業	岩国基地内大学への就学費用に対する助成	2,000
	東部地域グローバル人材育成事業	県立高校等におけるグローバルな視点で地域課題に取り組む人材の育成	7,635
	国際交流支援員による国際交流推進事業	公立中学校等への国際交流支援員の配置支援	76,528
	小中学校日本語指導支援員配置事業	公立小中学校への日本語指導支援員の配置支援	19,028
安心・安全対策			115,181
定住対策	住宅環境改善支援事業	県が指定した区域における住宅環境改善経費への助成	62,505
	東部地域の医療を支える医師確保促進事業	へき地医療拠点病院等が行うへき地の公立病院への医師派遣に対する支援	27,900
	東部地域高校教育支援事業	県内外から生徒募集している周防大島高校寄宿舎の運営支援	24,776
<b>■「岩国・和木・大島地域まちづくり基金」造成(県東部地域県立武道館整備等の複数年度に及ぶ事業を円滑に実施するための基金造成)</b>			<b>1,936,277</b>
合計(ハード・ソフト事業・基金造成)			6,386,198

# 当初予算の概要

## 1 当初予算の規模

当初予算額 7, 528億9千3百万円（対前年度比 +11.7%）

（単位 百万円）

区 分	令和3年度	令和2年度	増 減 A-B=C	増減率 C/B
	当 初 予 算 額 A	当 初 予 算 額 B		
当 初 予 算 規 模 （ 一 般 会 計 ）	752,893	674,106	78,787	+11.7%

《参考》 予算規模の推移（一般会計）

（単位 億円）

H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3
6,952	6,933	6,866	7,066	7,026	6,809	6,730	6,854	6,741	7,529

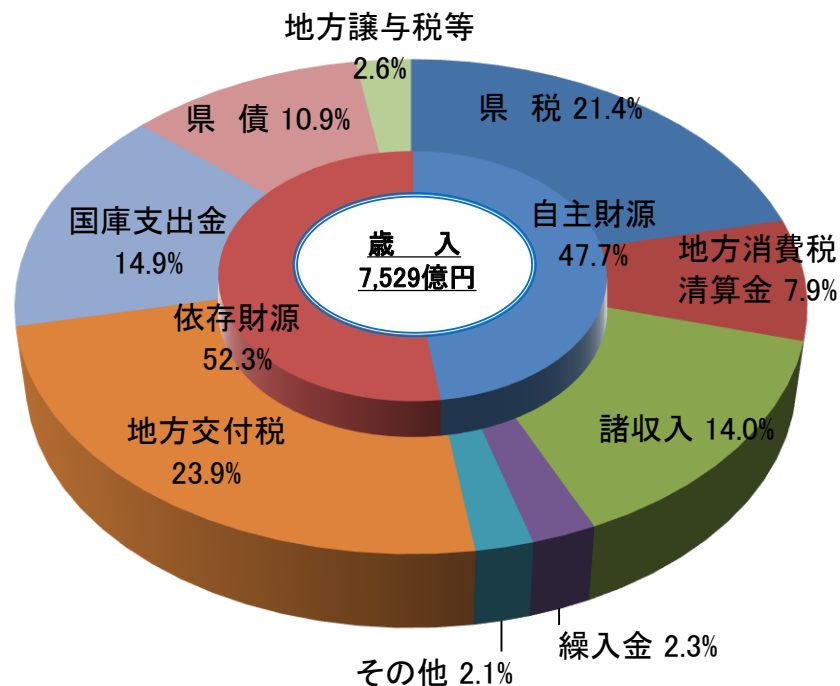
※当初予算ベース（H26は6月補正後予算ベース）

## 2 歳入の状況

(1) 自主財源・依存財源別内訳

(単位 百万円)

区分	令和3年度	令和2年度	増減 A-B=C	増減率 C/B	
	当初 予算額 A	当初 予算額 B			
自主財源	県税	161,112	179,712	▲ 18,600	▲10.4%
	地方消費税清算金	59,603	62,081	▲ 2,478	▲4.0%
	繰入金	16,911	17,049	▲ 138	▲0.8%
	うち財調・減債基金	4,500	2,300	2,200	95.7%
	諸収入	105,936	47,398	58,538	123.5%
	その他	15,763	16,228	▲ 465	▲2.9%
	計	359,325	322,468	36,857	11.4%
依存財源	地方譲与税	18,042	27,204	▲ 9,162	▲33.7%
	地方特例交付金	945	971	▲ 26	▲2.7%
	地方交付税	179,870	171,401	8,469	4.9%
	交通安全対策特別交付金	327	404	▲ 77	▲19.1%
	国庫支出金	112,460	83,729	28,731	34.3%
	県債	81,924	67,929	13,995	20.6%
	うち一般分	41,617	44,759	▲ 3,142	▲7.0%
	うち特別分	40,307	23,170	17,137	74.0%
計	393,568	351,638	41,930	11.9%	
合計	752,893	674,106	78,787	11.7%	





【**県 税**】 新型コロナウイルス感染症の影響による企業収益の減益等を背景に、特に法人二税において107億円の大幅な減収が見込まれるほか、個人所得の減少による個人県民税の減収や、輸入額の減少による地方消費税の減収が見込まれ、前年度に比べ、186億円減（△10.4%）の1,611億円となっています。

【**地方消費税清算金**】 県税と同様、全国の地方消費税の減収が見込まれるため、前年度に比べ、25億円減（△4.0%）の596億円となっています。

【**地方譲与税**】 企業収益の減益等による特別法人事業譲与税の大幅な減少等を見込み、前年度に比べ、92億円減（△33.7%）の180億円となっています。

【**地方交付税**】 地方財政計画に基づき、前年度に比べ、85億円増（+4.9%）の1,799億円となっています。

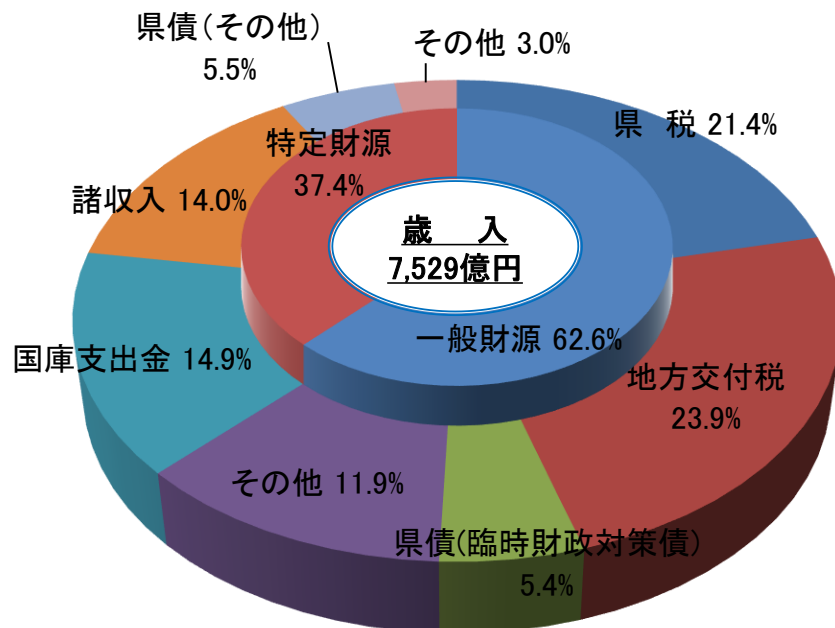
【**国庫支出金**】 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金の増等により、前年度に比べ、287億円増（+34.3%）の1,125億円となっています。

【**県 債**】 一般分は、前年度に比べ、31億円減（△7.0%）となりましたが、地方交付税の振替として発行する臨時財政対策債の増により、特別分は、171億円（+74.0%）増加し、全体では前年度に比べ、140億円増（+20.6%）の819億円となっています。

(2) 一般財源・特定財源別内訳

(単位 百万円)

区 分	令和3年度	令和2年度	増 減	増減率
	当 初 予 算 額 A	当 初 予 算 額 B		
一 般 財 源				
県 税	161,112	179,712	▲ 18,600	▲10.4%
地 方 交 付 税	179,870	171,401	8,469	4.9%
県債(臨時財政対策債)	40,307	23,170	17,137	74.0%
そ の 他	89,758	101,868	▲ 12,110	▲11.9%
計	471,047	476,151	▲ 5,104	▲1.1%
特 定 財 源				
国 庫 支 出 金	112,344	83,576	28,768	34.4%
諸 収 入	105,403	46,137	59,266	128.5%
県 債 ( 上 記 以 外 )	41,617	44,759	▲ 3,142	▲7.0%
そ の 他	22,482	23,483	▲ 1,001	▲4.3%
計	281,846	197,955	83,891	42.4%
合 計	752,893	674,106	78,787	11.7%

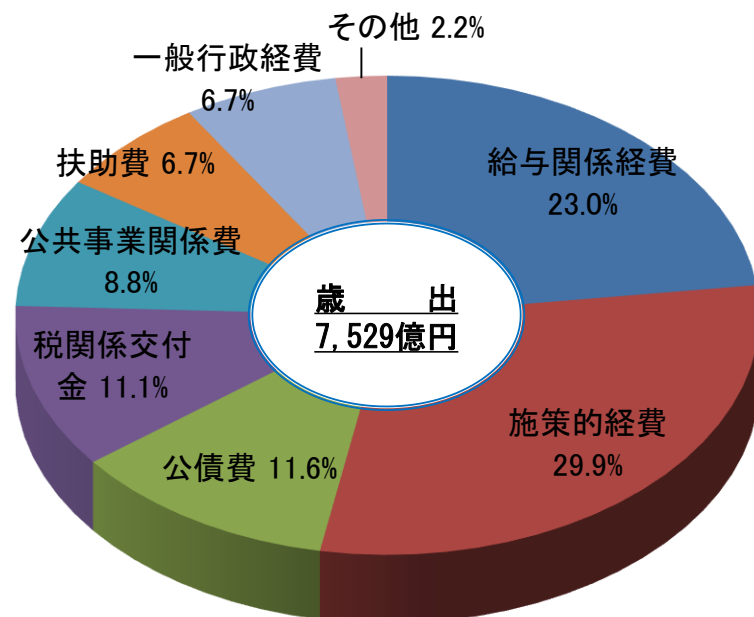


### 3 歳出の状況

(1) 主要項目別内訳

(単位 百万円)

区 分	令和3年度	令和2年度	増 減 A-B=C	増減率 C/B
	当 初 予算額 A	当 初 予算額 B		
給 与 関 係 経 費	173,147	173,338	▲ 191	▲0.1%
うち職員給与費	154,477	156,423	▲ 1,946	▲1.2%
うち退職手当	18,570	16,791	1,779	10.6%
公 債 費	87,450	90,932	▲ 3,482	▲3.8%
扶 助 費	50,137	49,093	1,044	2.1%
公 共 事 業 関 係 費	65,987	75,232	▲ 9,245	▲12.3%
補助公共・直轄事業負担金	54,850	64,231	▲ 9,381	▲14.6%
単 独 公 共 事 業	11,137	11,001	136	1.2%
災 害 復 旧 事 業 費	6,054	6,070	▲ 16	▲0.3%
県 営 建 築 事 業 費 等	10,572	9,575	997	10.4%
一 般 行 政 経 費	50,642	47,387	3,255	6.9%
施 策 的 経 費	225,089	133,768	91,321	68.3%
税 関 係 交 付 金	83,615	88,511	▲ 4,896	▲5.5%
予 備 費	200	200	0	0.0%
合 計	752,893	674,106	78,787	11.7%



**【給与関係経費】** 職員給与費は、新型コロナウイルス対策をはじめ、主要課題に迅速かつ的確に取り組むため、重点的な職員配置を行い組織力の強化を図る一方、教職員の定員削減等により、前年度に比べ、19億円減（△1.2%）となっており、22年連続で減少しています。

退職手当については、定年退職者の増等により、前年度に比べ、18億円増（+10.6%）の186億円となっています。

**【公債費】** 特別分の県債である臨時財政対策債の償還額は増加したものの、一般分の県債の償還額が減少したことから、前年度に比べ、35億円減（△3.8%）の875億円となっています。

**【扶助費】** 後期高齢者医療対策費の増加等により、前年度に比べ、10億円の増（+2.1%）となる501億円となっています。

**【公共事業関係費】** 補助・直轄事業については、前年度に比べ94億円の減（△14.6%）の549億円となっていますが、防災・減災、国土強靱化に

係る国の補正予算と一体となった取組により、令和2年度2月補正予算とあわせると、前年度当初予算を上回る規模となっています。

また、単独公共事業についても、国の地財計画を踏まえ、前年度に比べ、1億円の増（1.2%）となる111億円を計上しています。

**【県営建築事業費】** 農林業の知と技の拠点整備事業や学校建設費の増により、前年度に比べ10億円増（+10.4%）の106億円となっています。

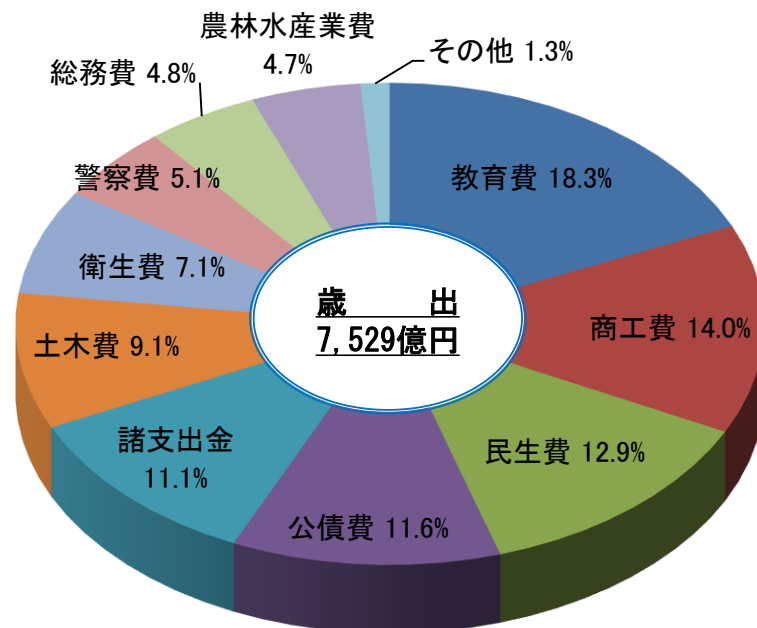
**【施策的経費】** 中小企業制度融資について、新規融資枠の拡大や令和2年度における新規融資の増に伴う預託額の増加により、前年度に比べ575億円の増（+150.2%）となったほか、入院医療機関等の病床確保をはじめとする新型コロナウイルス感染症対策等により、前年度に比べ、913億円増（+68.3%）の2,251億円となっています。

**【税関係交付金】** 地方消費税の税収の減に伴う清算金支出や市町交付金の減少により、前年度に比べ、49億円の減（△5.5%）となっています。

## (2) 目的別内訳

(単位 百万円)

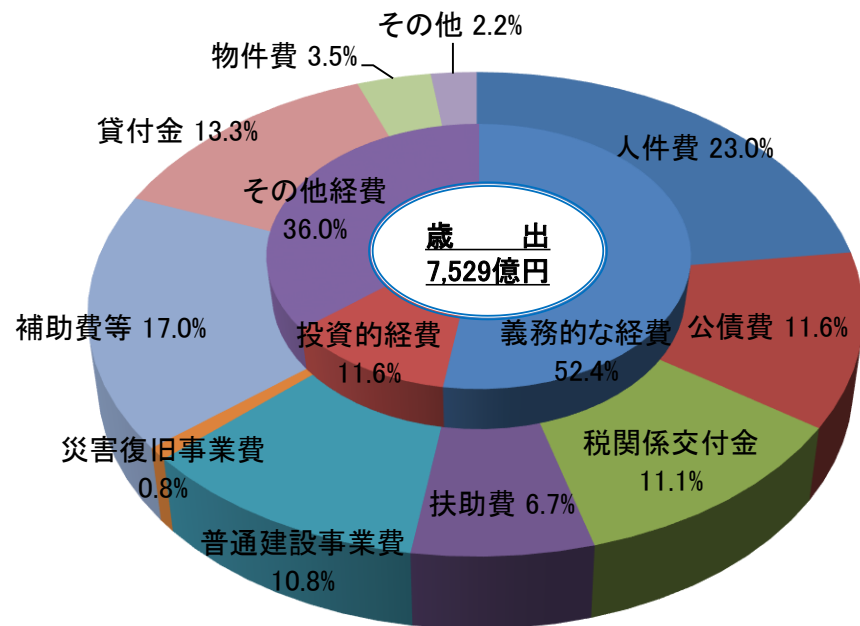
区 分	令和3年度	令和2年度	増 減 A-B=C	増減率 C/B
	当 初 予 算 額 A	当 初 予 算 額 B		
議 会 費	1,445	1,445	0	0.0%
総 務 費	35,722	31,364	4,358	13.9%
民 生 費	96,897	97,525	▲ 628	▲0.6%
衛 生 費	53,139	19,560	33,579	171.7%
労 働 費	2,580	2,438	142	5.8%
農 林 水 産 業 費	35,573	36,578	▲ 1,005	▲2.7%
商 工 費	105,536	46,107	59,429	128.9%
土 木 費	68,541	76,138	▲ 7,597	▲10.0%
警 察 費	38,097	38,965	▲ 868	▲2.2%
教 育 費	138,082	138,314	▲ 232	▲0.2%
災 害 復 旧 費	6,016	6,029	▲ 13	▲0.2%
公 債 費	87,450	90,932	▲ 3,482	▲3.8%
諸 支 出 金	83,615	88,511	▲ 4,896	▲5.5%
予 備 費	200	200	0	0.0%
合 計	752,893	674,106	78,787	11.7%



(3) 性質別内訳

(単位 百万円)

区 分		令和3年度	令和2年度	増 減 A-B=C	増減率 C/B
		当 初 予 算 額 A	当 初 予 算 額 B		
義務的 な経費	人 件 費	173,147	173,338	▲ 191	▲0.1%
	公 債 費	87,450	90,932	▲ 3,482	▲3.8%
	扶 助 費	50,137	49,093	1,044	2.1%
	義務的経費計	310,734	313,363	▲ 2,629	▲0.8%
	税 関 係 交 付 金	83,615	88,511	▲ 4,896	▲5.5%
義務的な経費計		394,349	401,874	▲ 7,525	▲1.9%
投資的 経費	公 補 助 公 共	46,580	56,441	▲ 9,861	▲17.5%
	直 轄 負 担 金	8,270	7,790	480	6.2%
	単 独 公 共	11,137	11,001	136	1.2%
	公 共 事 業 計	65,987	75,232	▲ 9,245	▲12.3%
	県 営 建 築 事 業	10,572	9,575	997	10.4%
	そ の 他	4,792	5,791	▲ 999	▲17.3%
	普 通 建 設 事 業 計	81,351	90,598	▲ 9,247	▲10.2%
災 害 復 旧 事 業	6,054	6,070	▲ 16	▲0.3%	
投資的経費計		87,405	96,668	▲ 9,263	▲9.6%
その 他の 経費	物 件 費	26,391	18,386	8,005	43.5%
	維 持 補 修 費	3,854	3,904	▲ 50	▲1.3%
	補 助 費 等	128,062	96,952	31,110	32.1%
	貸 付 金	100,378	43,245	57,133	132.1%
	そ の 他	12,454	13,077	▲ 623	▲4.8%
その他の経費計		271,139	175,564	95,575	54.4%
合 計		752,893	674,106	78,787	11.7%



## 4 令和3年度当初予算における財源不足及び財源調整用基金の状況

- 当初予算編成方針策定時における財源不足見込額（70億円）について、直近の景況による税収の見込みや地方財政対策等を踏まえた上で、国補正予算（第3号）による地方創生臨時交付金等の最大限の活用や予算編成過程における歳出削減及び歳入確保等の取組により最終的な財源不足額は45億円となりました。
- この財源不足額に対し、財源調整用基金の一部を取崩し対応するため、令和3年度末の基金残高（見込）は95億円となります。

財 源 不 足 額

▲45億円(R3当初) ← ▲70億円(編成方針策定時の見込み)  
 ※財源調整用基金の取崩しにより対応

### 《財源調整用基金の状況》

(単位 億円)

区 分	令和2年度			令和3年度
	当初予算	補正予算	補正後	当初予算
取 崩 額	23	98	121	45
積 立 額	—	127	127	—
年度末残高(見込)	111	—	140	95

### 《基金残高の推移》

(単位 億円)

区 分	H29	H30	R元	R2	R3
基金残高	71	78	96	111	95

※当初予算ベース

※財源調整用基金：財政調整基金、減債基金、大規模事業基金の合計

## 5 一般分の県債残高の状況

### プライマリーバランス（公債費－県債発行額）の黒字の堅持

- 一般分の県債に係るプライマリーバランスは、平成13年度以降、21年連続で黒字。 (+103億円の黒字)
- 県債全体のプライマリーバランスも、10年連続の黒字。 (+55億円の黒字)

《参考》プライマリーバランスの推移

(単位 億円)

区分	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3
県債全体	4	79	196	276	277	208	160	104	230	55
うち一般分	354	393	420	360	312	223	136	1	114	103
うち特別分	▲320	▲321	▲233	▲95	▲48	▲28	11	90	103	▲60

※当初予算ベース(26年度は6月補正後予算ベース)

### 県債残高（一般分）の状況

- 一般分の県債残高について、令和2年度は、国の「国民の命と暮らしを守る安心と希望のための総合経済対策」に対応するための県債の追加発行により増加するが、令和3年度は再び減少に転じる見込み。

(単位 億円)

区分	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3
県債残高	12,740 (136)	12,833 (93)	12,806 (▲27)	12,697 (▲109)	12,573 (▲124)	12,402 (▲171)	12,265 (▲137)	12,201 (▲64)	12,360 (159)	12,350 (▲10)
うち一般分	8,509 (▲285)	8,236 (▲273)	7,971 (▲265)	7,684 (▲287)	7,481 (▲203)	7,266 (▲215)	7,112 (▲154)	7,118 (6)	7,265 (147)	7,189 (▲76)
うち特別分	4,140 (412)	4,498 (358)	4,745 (247)	4,932 (187)	5,024 (92)	5,081 (57)	5,109 (28)	5,052 (▲57)	5,077 (25)	5,154 (77)

※H24末～R元末は決算、R2末は2月補正後予算、R3末は当初予算ベース

# 6 社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費

(単位 千円)

事業名	経費	財源内訳			
		特定財源		一般財源	
		国支出金	その他	地方消費税(引上分)	その他
職員管理費	241,895		5,593		236,302
社会福祉総務費	519,572	30,878	13		488,681
障害者福祉費	8,151,811	352,851	232,062	158,441	7,408,457
老人福祉費	2,584,113	386,684	1,008,605	125,956	1,062,868
福祉医療対策費	3,364,319			5,237	3,359,082
厚生諸費	704,354	93,026	45,385	41,536	524,407
人権推進費	214,377	142,495	20,000		51,882
児童福祉総務費	827,751	24,208	1,466		802,077
児童福祉対策費	12,123,392	459,254	659,695	8,402,570	2,601,873
児童措置費	6,369,008	1,668,608	14,984		4,685,416
母子福祉費	206,440	66,247	74		140,119
児童福祉施設費	399,099	119,405	7,551		272,143
女性保護指導費	67,653	31,750	97		35,806
生活保護総務費	128,994	24,216	7		104,771
扶助費	919,690	337,557			582,133
予防費	16,668	4,466	9,275		2,927
労政総務費	2,674				2,674
労働教育費	24,544	312	49		24,183
労働福祉費	418,537	24,242	235,238		159,057
職業能力開発総務費	435,241	174,075	277		260,889
職業能力開発校費	1,034,835	861,977	24,974	3,216	144,668
雇用対策費	376,001	105,748	357		269,896
警察本部費	340,505				340,505
教職員及び学校管理費	513,605				513,605
教育指導費	2,394	2,394			
教育振興費	28,977	8,361			20,616
特別支援学校費	721,390	102,124	10,632		608,634
社会教育総務費	26,172	13,086			13,086
社会教育施設費	2,979	1,426	8		1,545
保健体育総務費	4,166	111			4,055
私学振興費	2,009,398	784,237		314,151	911,010
県立大学費	85,916			76,225	9,691
小計	42,866,470	5,819,738	2,276,342	9,127,332	25,643,058

(単位 千円)

事業名	経費	財源内訳			
		特定財源		一般財源	
		国支出金	その他	地方消費税(引上分)	その他
老人福祉費	47,056,515	15,315	1,226,286	5,363,416	40,451,498
国民健康保険調整費	12,310,017			836,404	11,473,613
小計	59,366,532	15,315	1,226,286	6,199,820	51,925,111
公衆衛生総務費	407,212	21,164	19,515	6,616	359,917
結核対策費	37,296	19,466			17,830
予防費	3,110,276	1,552,313	2,000	1,307,150	248,813
精神衛生費	2,714,170	1,329,874	312	45,288	1,338,696
母子保健費	560,605	259,158	5,350		296,097
保健所費	2,070,694	5,089	1,704		2,063,901
医薬総務費	182,239	5,198	1,805		175,236
医務費	3,865,125	2,267,242	1,096,716	127,657	373,510
看護業務指導管理費	887,840	313,832	407,843	136,321	29,844
看護師等養成費	86,882		21,472		65,410
業務費	48,607	11,503	55,049		△ 17,945
病院費	2,005,832	33,012	2,759	816	1,969,245
小計	15,976,778	5,817,851	1,614,525	1,623,848	6,920,554
合計	118,209,780	11,652,904	5,117,153	16,951,000	84,488,723

○経費の総額 1,182.1億円(うち一般財源1,014.4億円)  
 ○上記に充てる引上げ分の地方消費税収  
 169.5億円(市町交付金を除く)

○社会保障施策に要する経費への充当

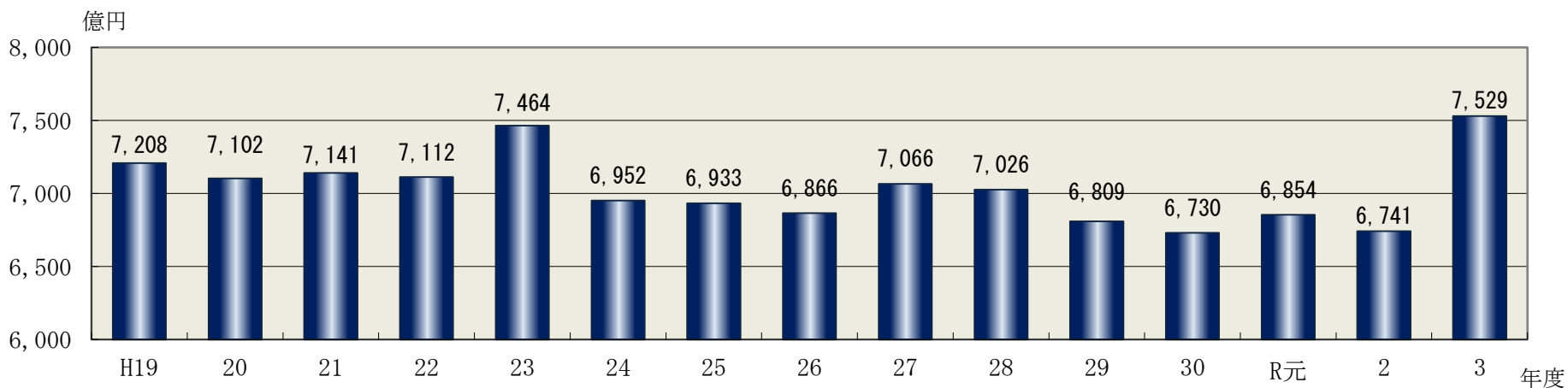
- ・社会保障の充実 124.5億円
  - 子ども・子育て支援の充実 86.3億円
  - 難病等の特定疾病への対応 27.4億円 など
- ・社会保障の安定化 45.0億円
  - 高齢化に伴う、後期高齢者医療対策費や
  - 介護給付費負担金の自然増 42.7億円 など

# 《付属資料》

## 1 歳入・歳出予算等の推移（一般会計）

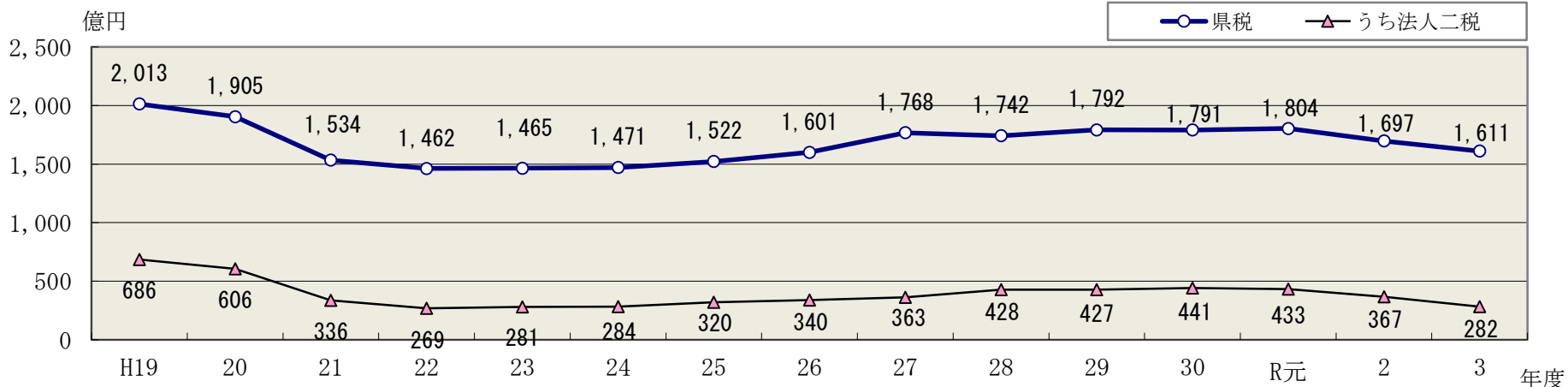
○ 予算規模

《当初予算ベース（H26は6月補正後予算ベース）》



○ 県税収入

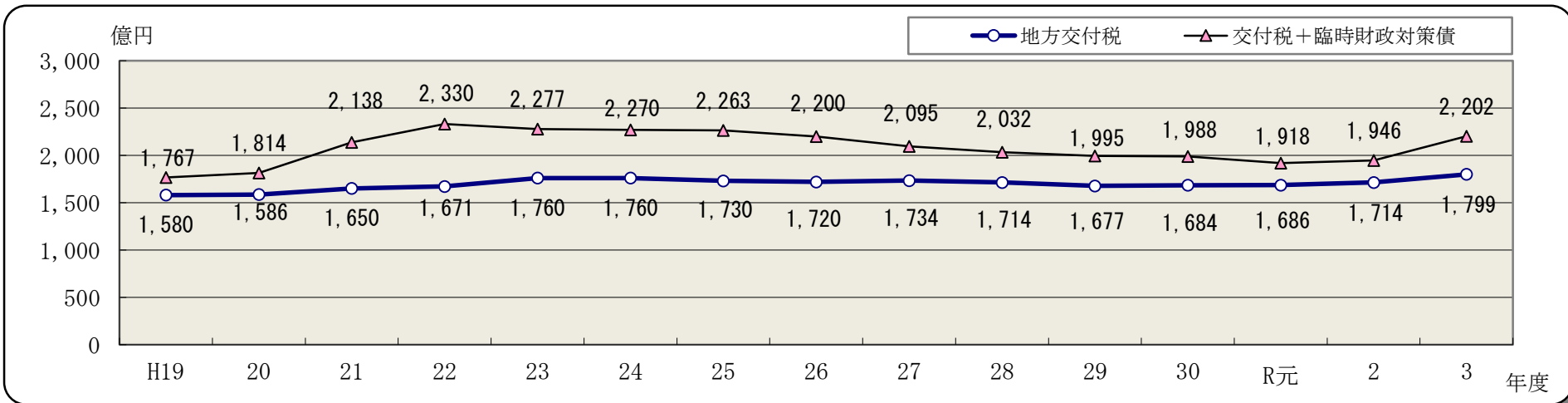
《R元までは決算額、R2は見込額、R3は当初予算額》





## ○ 地方交付税

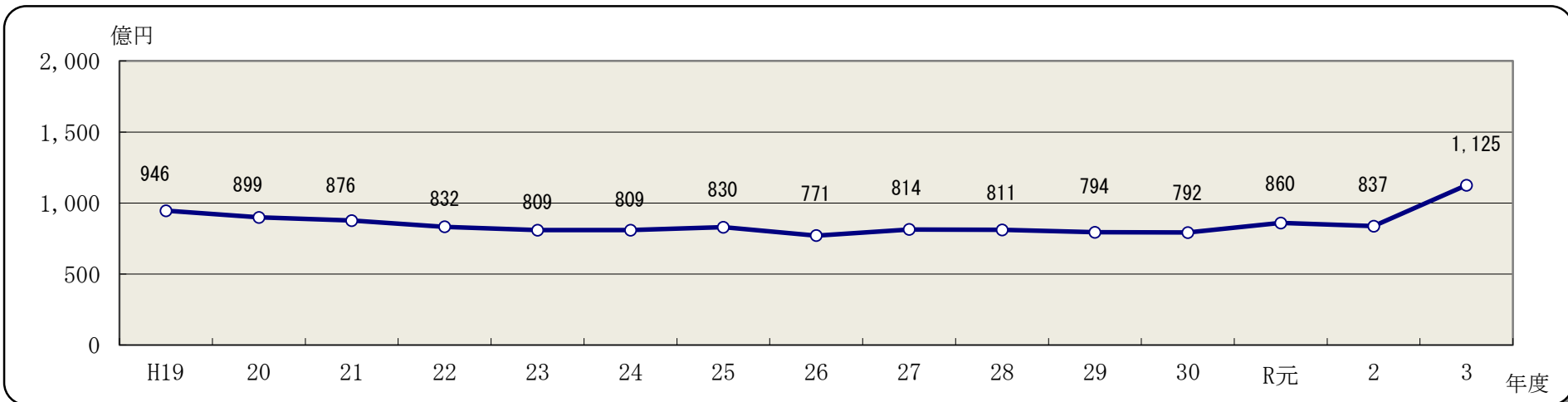
《当初予算ベース（H26は6月補正後予算ベース）》



※臨時財政対策債：国の地方財政対策により、地方交付税の振替措置として発行する県債（H13～）

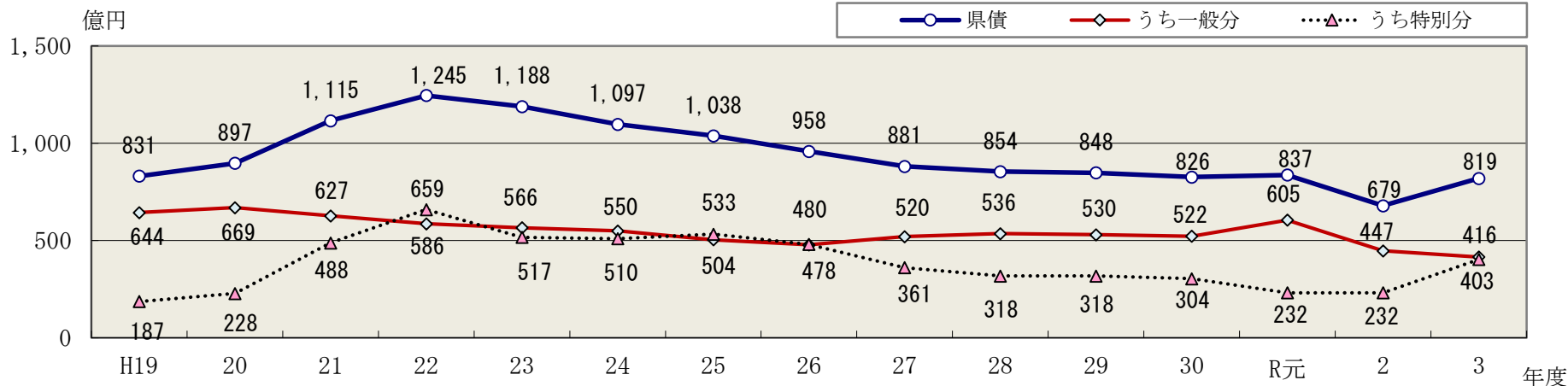
## ○ 国庫支出金

《当初予算ベース（H26は6月補正後予算ベース）》



## ○ 県債発行額

《当初予算ベース（H26は6月補正後予算ベース）》

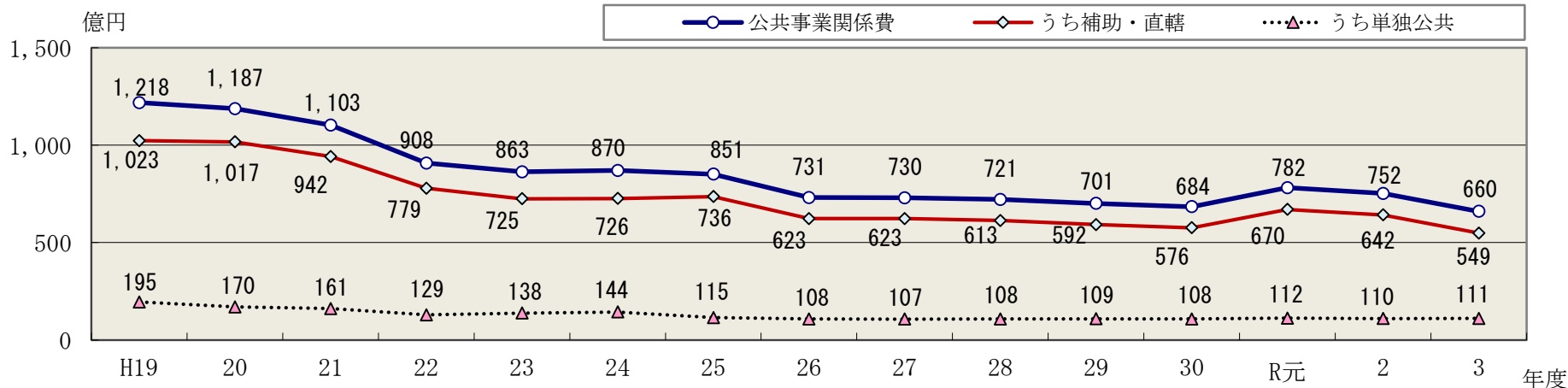


※一般分：公共事業等の財源に充当するため発行する県債

※特別分：地方交付税の振替措置等として発行する県債（臨時財政対策債、減税補てん債、減収補てん債）

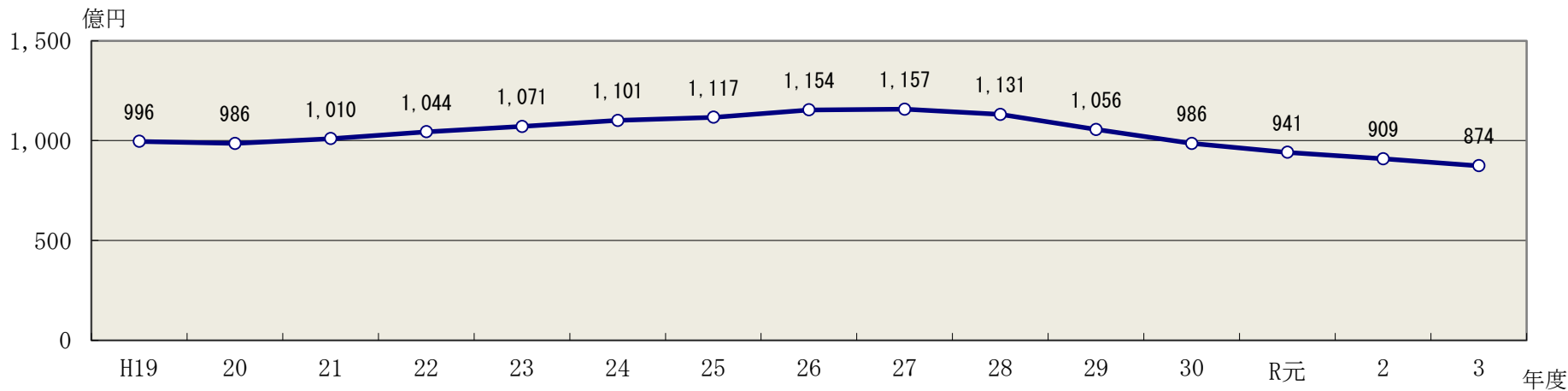
## ○ 公共事業関係費

《当初予算ベース（H26は6月補正後予算ベース）》



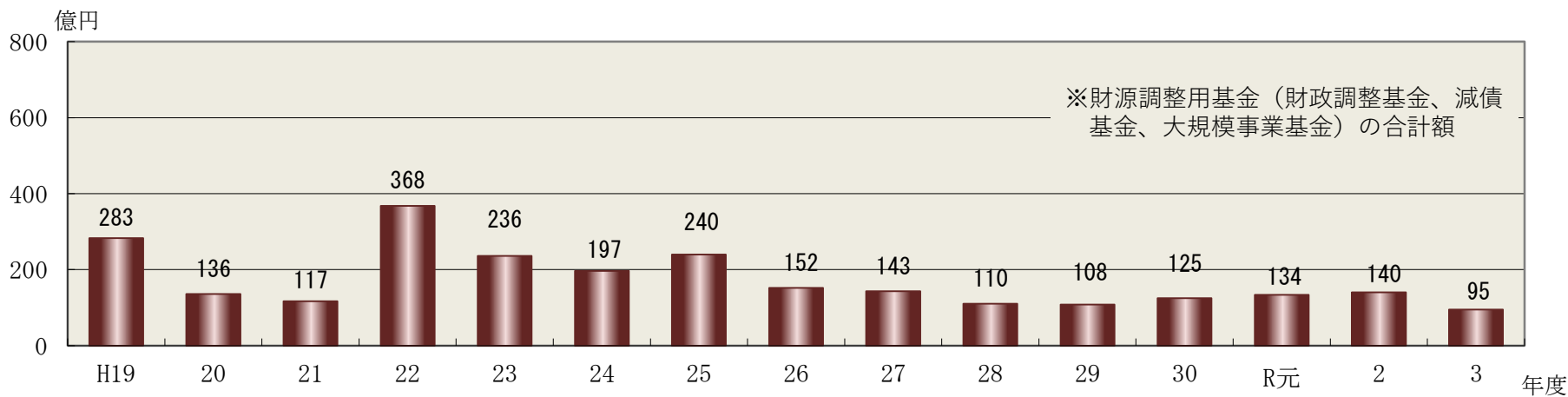
○ 公債費

《当初予算ベース（H26は6月補正後予算ベース）》



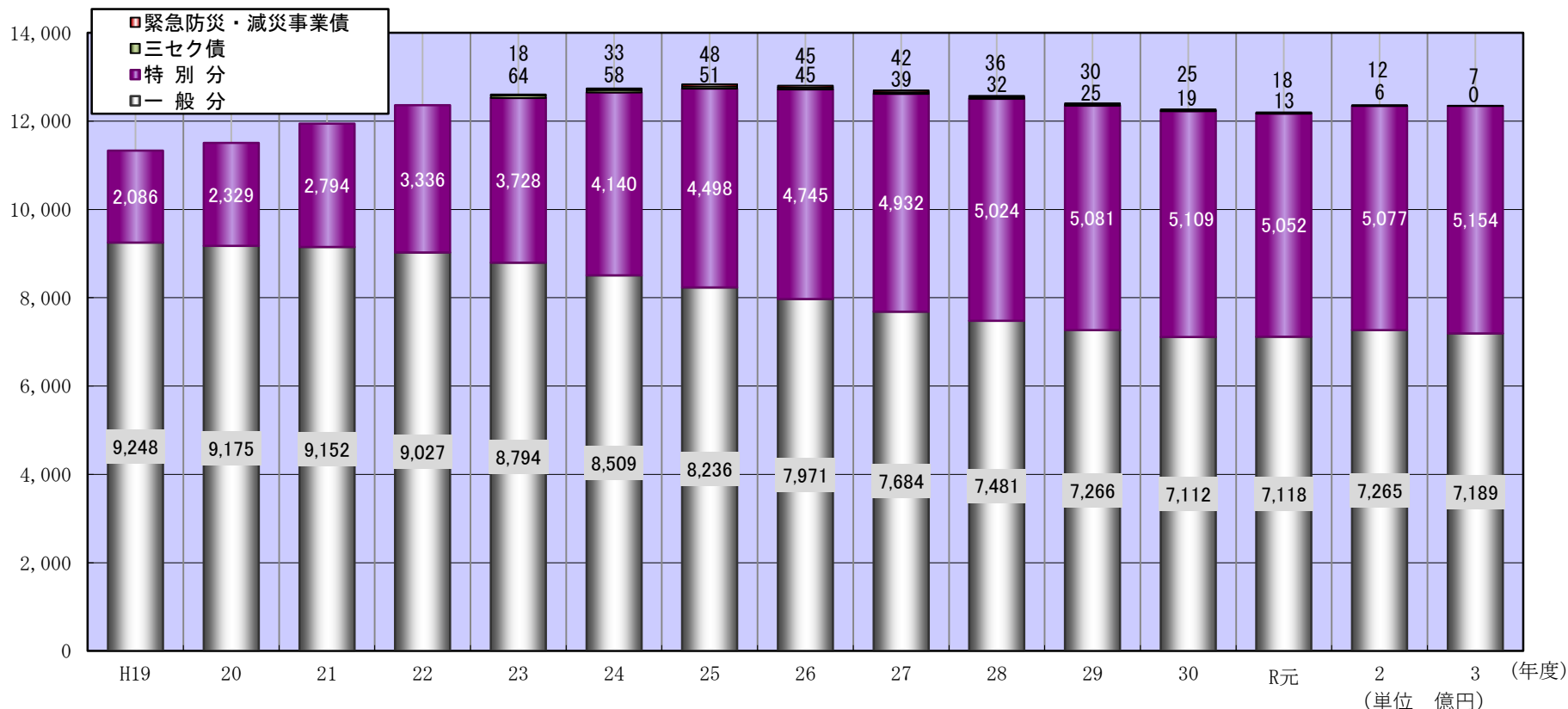
○ 基金残高

《R元までは決算額、R2は見込額、R3は当初予算ベース》



## 2 県債残高の推移（一般会計）

(億円)



区分	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3
一般分	9,248 (▲204)	9,175 (▲73)	9,152 (▲23)	9,027 (▲125)	8,794 (▲233)	8,509 (▲285)	8,236 (▲273)	7,971 (▲265)	7,684 (▲287)	7,481 (▲203)	7,266 (▲215)	7,112 (▲154)	7,118 (6)	7,265 (147)	7,189 (▲76)
特別分	2,086 (135)	2,329 (243)	2,794 (465)	3,336 (542)	3,728 (392)	4,140 (412)	4,498 (358)	4,745 (247)	4,932 (187)	5,024 (92)	5,081 (57)	5,109 (28)	5,052 (▲57)	5,077 (25)	5,154 (77)
三セク債					64 (皆増)	58 (▲6)	51 (▲7)	45 (▲6)	39 (▲6)	32 (▲7)	25 (▲7)	19 (▲6)	13 (▲6)	6 (▲7)	0 (▲6)
緊急防災・減災事業債					18 (皆増)	33 (15)	48 (15)	45 (▲3)	42 (▲3)	36 (▲6)	30 (▲6)	25 (▲5)	18 (▲7)	12 (▲6)	7 (▲5)
合計	11,334 (▲69)	11,504 (170)	11,946 (442)	12,363 (417)	12,604 (241)	12,740 (136)	12,833 (93)	12,806 (▲27)	12,697 (▲109)	12,573 (▲124)	12,402 (▲171)	12,265 (▲137)	12,201 (▲64)	12,360 (159)	12,350 (▲10)

※H19末～R元末は決算、R2末は2月補正後予算、R3末は当初予算ベース。

# 3 今後の財政収支の見通し（一般会計） [R2～R7]（粗い試算）

## 1 歳入 (単位 億円)

区 分	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
県税・地方譲与税	2,690	2,388	2,576	2,620	2,622	2,697
地方交付税等	1,724	1,808	1,783	1,805	1,758	1,722
国庫支出金	837	1,125	1,170	1,160	1,159	1,156
県債	679	819	765	678	676	728
うち臨時財政対策債	232	403	298	229	247	292
その他の収入	788	1,344	1,159	1,102	989	875
合 計	6,718	7,484	7,453	7,365	7,204	7,178
うち一般財源 A	4,739	4,665	4,714	4,711	4,684	4,768

## 2 歳出 (単位 億円)

区 分	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
歳 務 的 な 経 費	4,018	3,943	3,946	3,946	3,925	3,993	
	人 件 費	1,733	1,731	1,699	1,679	1,669	1,642
	扶 助 費	491	501	515	521	528	534
	公 債 費	909	875	873	874	873	878
	税 関 係 交 付 金	885	836	859	872	855	939
投 資 的 経 費	909	826	964	930	911	917	
	そ の 他 の 経 費	1,814	2,760	2,586	2,533	2,411	2,310
	歳 出 計	6,741	7,529	7,496	7,409	7,247	7,220
うち一般財源 B	4,762	4,710	4,757	4,755	4,727	4,810	

## 3 収 支（歳入－歳出） (単位 億円)

要 調 整 額 〔歳入 A－歳出 B〕 〔 〕は令和2年2月時点の 収支見通しの数値	▲23 (▲23)	▲45 (▲31)	▲43 (▲30)	▲44	▲43	▲42
執行段階での節減等 D	38	29	37	37	37	37
収支〔実質ベース〕 C＋D	15	▲16	▲6	▲7	▲6	▲5

〔参考〕財源調整用基金残高（財政調整基金、減債基金等）〔当初予算ベース〕 (単位 億円)

区 分	2年度末	3年度末	4年度末	5年度末	6年度末	7年度末
年度末基金残高 〔 〕は令和2年2月時点の 収支見通しの数値	111 (111)	95 (117)	89 (124)	82	76	71

〔注〕ここに計上された計数は、試算に当たっての前提条件に応じて変化するものである。

## 【試算の前提条件】

令和3年度当初予算額をベースに、以下の手法により機械的に推計

### 1 歳 入

- ① 県 税 ・ 地方譲与税  
内閣府資料「中長期の経済財政に関する試算(令和3年1月21日経済財政諮問会議提出)」(以下「内閣府資料」という。)等を参考に試算
- ② 地方交付税 ・ 臨時財政対策債  
県税推計、令和3年度普通交付税額算定見込み等から試算
- ③ 国庫支出金 ・ その他の収入  
令和3年度当初予算額をベースに、歳出連動で試算
- ④ 県 債 (臨時債以外)  
令和3年度当初予算額をベースに、歳出連動で試算  
退職手当債は、特例期間(令和7年度まで)終了を見据え発行を抑制

### 2 歳 出

- ① 人 件 費  
職員給与費は、今後の定員の状況等を勘案し試算  
退職手当は、退職見込人員の積上げにより試算
- ② 扶 助 費  
令和3年度当初予算額をベースに、社会保障関係費は、内閣府資料等の伸び率を勘案して試算
- ③ 公 債 費  
既往債分の積上額に、毎年度の新規発行見込みに係る元利償還金(年利率1.1%と仮定)を加えて試算
- ④ 投 資 的 経 費  
公共事業(補助・直轄)は、令和2年度当初予算額をベースに試算  
公共事業(単独)は、令和3年度当初予算額をベースに試算  
防災・減災、国土強靱化5か年加速化対策(令和3～7年度)を反映  
県営建築事業費で、計画的に進めている事業は積上げにより試算
- ⑥ その他の経費  
税関係交付金は、各税目の税込に連動して試算  
社会保障関係費は、内閣府資料等の伸び率を勘案して試算  
新型コロナ対策は、令和3年度当初予算額をベースに試算

## 4 特別会計予算

(単位 千円)

会計名	令和3年度 当初 A	令和2年度 当初 B	増減 A - B
母子父子寡婦 福祉資金	262,168	340,660	▲ 78,492
中小企業 近代化資金	1,050,013	609,774	440,239
下関漁港 地方卸売市場	378,615	395,552	▲ 16,937
林業・木材産業 改善資金	122,201	126,894	▲ 4,693
沿岸漁業改善資金	101,126	102,362	▲ 1,236
当せん金付証券 発売事業	3,726,688	3,700,661	26,027
収入証券	3,884,715	4,041,514	▲ 156,799

(単位 千円)

会計名	令和3年度 当初 A	令和2年度 当初 B	増減 A - B
土地取得事業	104,141	104,144	▲ 3
公債管理	136,010,882	147,584,825	▲ 11,573,943
港湾整備事業	5,295,923	3,497,283	1,798,640
地方独立行政法人 山口県立病院機構	2,291,705	3,202,141	▲ 910,436
就農支援資金	31,600	30,904	696
国民健康保険	144,710,429	144,334,107	376,322
合計	297,970,206	308,070,821	▲ 10,100,615

## 5 企業会計予算

(単位 千円)

会計名	令和3年度 当初 予算額 A	令和2年度 当初 予算額 B	増 減 A - B	主な内容
電気事業				
収益的收入	1,764,173	1,866,371	▲102,198	電力料 1,685,485
収益的支出	1,612,457	1,661,151	▲48,694	営業費用 1,568,558
資本的收入	23,632	76,023	▲52,391	
資本的支出	994,194	2,338,746	▲1,344,552	平瀬発電所建設費 566,000
工業用水道事業				
収益的收入	7,228,941	7,145,416	83,525	給水収益 6,476,276
収益的支出	6,690,660	6,598,529	92,131	営業費用 6,350,220
資本的收入	1,600,746	1,622,398	▲21,652	企業債 1,240,000
資本的支出	4,168,632	4,528,969	▲360,337	木屋川改良費 717,698 小瀬川改良費 396,675 厚東川改良費 354,835
流域下水道事業				
収益的收入	1,618,439	1,814,427	▲195,988	維持管理費負担金 665,473
収益的支出	1,618,439	1,814,427	▲195,988	営業費用 1,571,866
資本的收入	1,037,845	936,505	101,340	国庫補助金 452,900
資本的支出	1,037,845	936,505	101,340	周南流域下水道整備事業費 357,100 田布施川流域下水道整備事業費 347,800
合計	16,122,227	17,878,327	▲1,756,100	収益的支出及び資本的支出の合計